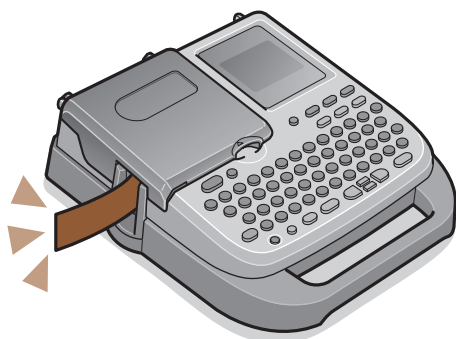


# TEPRA

## PRO



# SR330

## 取扱説明書

 KING JIM

# はじめに

このたびは、ラベルライター「テプラ」PRO SR330をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」PRO SR330の使いかたを、「準備編」「使いかた編」「機能編」に分けて説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも、使用上の注意や、上手に使うためのちょっとしたヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元においてご利用ください。

「テプラ」PRO SR330を本書とともに未永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

## !! 注意 !!

- 本機で保存する文章などのデータは、基本的に一過性のもので、長時間・永久的な記憶・保存はできません。故障、修理、検査、電池消耗などに起因するデータの消失の損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 「テプラ」で得られるラベルについて  
塩化ビニールのように可塑性入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。  
なお、これによって、生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

「キングジム」、「KING JIM」、「テプラ」、「TEPRA」、「テプラ」PRO、P テープマークは株式会社キングジムの商標または登録商標です。




その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 安全上のご注意…必ずお守りください！




お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

 <b>危険</b>	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

	⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	⊘ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

## 危険

### 電池の取り扱いについて



電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。



## 警告

### ACアダプタについて



同梱の専用ACアダプタ（AC0615J）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。



## 警告

### 電池の取り扱いについて



電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。



電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。



新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。



使い切った電池はすぐに本機から取り出してください。使い切った電池を本機に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本機を破損させるおそれがあります。



長期間本機を使用しない場合には、本機から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、本機を破損させるおそれがあります。



電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



### その他



本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。



本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。



本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切りACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



## 警告



本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。



## 注意

### 電池の取り扱いについて



電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。



### オートカッターについて



印刷中もしくはカッター作動中にテープ出口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。



### その他



本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをすおそれがあります。



電源が入っている状態でACアダプタを抜かないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



### 「テプラ」で得られるラベルについて



塩化ビニールのように可塑性入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



## テープカートリッジ取り扱いについてのご注意

- テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- テープ出口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。
- テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。  
テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



### MEMO

使用済みのカートリッジには、印刷済みのインクリボンが入っています。  
印刷済みのインクリボンが必要に応じてお手元で廃棄してから回収に出してください。

### テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テブラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テブラ」テープカートリッジはお近くの「回収BOX」設置店までお持ちください。なお、「エコマーク商品」（ラベルにエコマークが表示されているテープカートリッジ）については、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、お近くの「回収BOX」設置店までお持ちください。



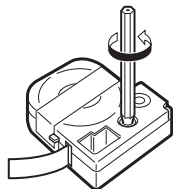
# テープカートリッジをセットするときの注意

テープカートリッジをセットするときは、以下の注意をお守りください。

## ■ セット前に、必ずインクリボンのたるみを取る

セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いてたるみを取ってください。

インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破れたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。



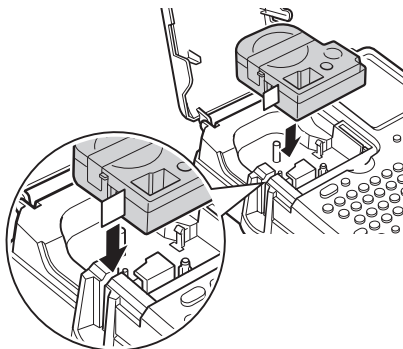
## ■ 正しく本機にセットする

テープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと押し込みます。

正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。

新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。



## ■ セットした直後は必ず「テープ送り」をする (シフト + 印刷)

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るため、必ず「テープ送り」または「送りカット」をおこなってください。

「テープ送り」または「送りカット」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。

参照 P.28「5.テープ送りをする」

## その他のご注意

- 本機の使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。
- ACアダプタは、使い終わったら本機から抜き、コンセントからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
- 直射日光のあたる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- ACアダプタ差込み口、テープ出口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
- 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
- テープカートリッジは、必ずPテープマークのついた専用のテープカートリッジをご使用ください。点字テープカートリッジ（DL規格）は、お使いになれません。
- 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに **印刷** を押し続けることはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
- テープ送りは、必ず **シフト** + **印刷** (=テープ送り) でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ出口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。
- テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
- キーボードの操作はていねいにおこなってください。乱暴な操作は故障の原因となります。また、ペン先などの鋭利なものでのキー操作は絶対におやめください。
- テープ排出時に動作音がしますが、異常ではありません。
- テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。
- オート・パワーオフ機能に頼らず、ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 長期間使わないときは、電池、ACアダプタ、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
- 長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れしたりすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従って廃棄してください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- 取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。



# 本書の使いかた

## 本書の構成

本書は次のような構成になっています。

### 準備編

本機を使用する前の準備作業について説明しています。

### 使いかた編



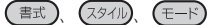


「使いかた編」では、文字入力の基本操作と段落の追加などテキスト画面での操作を説明しています。初めて「テブラ」PROシリーズをお使いになる方は、順を追って読まれることをおすすめします。

### 機能編

ラベルの見栄えをよくする機能や、ファイル機能など、「テブラ」をさらに使いこなしていただくための情報を操作ボタンごとにまとめて説明しています。「使いかた編」の内容を十分に理解されたうえでお読みくださるようお願いします。

## 本書の見かた

本書は次の表記で記述しています。

【 表記 】	【 説明 】
	操作の手順を示しています。
	文字ボタンを示しています。
	機能ボタンを示しています。
	カーソルを移動したり、メニューを選ぶボタンを示しています。
	関連する事項の参照ページを案内しています。
<b>MEMO</b>	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
<b>!! 注意 !!</b>	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。

ラベル見本について： 本書で使用しているラベル見本はすべてイメージです。本機で印刷したラベルを、説明用に縮小や余白の調整をして使用しています。

# 目次

## はじめに

安全上のご注意…必ずお守りください！	1
テープカートリッジ取り扱いについてのご注意	4
テープカートリッジをセットするときのご注意	5
その他のご注意	6
本書の使いかた	7
本書の構成	7
本書の見かた	7
同梱品の確認	10
別売品のご案内	11
まず使ってみよう…	
すぐ使いたい人のために	12
「テブラ」PRO SR330の特長	14

## 準備編

各部の名前とはたらき	16
本機各部の名前（表）	16
本機各部の名前（内部）	16
本機各部の名前（裏）	17
操作パネルの名前とはたらき	18
ディスプレイの見かたとはたらき	20
ディスプレイ（画面）の見かた	20
表示の切り換え（みえ <sup>2</sup> ）	22
使う前の準備	23
1. ACアダプタを接続する	23
2. 電池（別売）を入れて使用するときは	23
3. テープカートリッジをセットする	25
4. 電源を入れる	27
5. テープ送りをする	28

## 使いかた編



手順どおりに作ってみよう （文字入力～ラベルの完成まで）	30
文字入力をはじめる前に	30
1. 文字を入力する	31
2. 改行する	33
3. 英数字を入力する	34
4. スペースを入力する	35
5. 記号を入力する	35
6. 印刷イメージを確認する （プレビュー）	36
7. 印刷する	37
8. ラベルを貼る	38
9. 使い終わったら〈電源を切る〉	39

文章を作る	40
カーソルボタンの使いかた	40
文章を入力する	40
文字を削除/挿入する	41
すべての文章を消去する	41
行を増やす（改行）	42
新しい行を作る	42
文字を次行に移動する	43
改行を取り消す	43
段落を増やす（改段落）	44
新しい段落を作る	44
段落を分割する	45
特定の段落を消去する	45

## 機能編

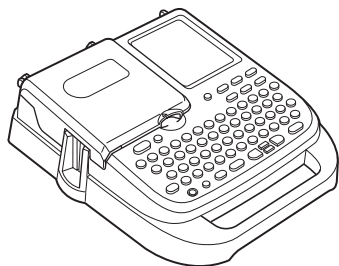
ラベルの向きを変える（縦・横）	48
<sup>（縦横）</sup> ボタンを使う	48
ラベルの見栄えをよくする ～装飾機能を使おう～	50
機能を指定する	51
メニュー一覧	54
文章書式	54
段落スタイル	55
文字モード	57
機能の説明	58
文章書式	58
段落スタイル	60
文字モード	63
文章を呼び出す・登録する（ファイル）	65
<sup>（ファイル）</sup> メニュー	65
ファイルを登録する	65
ファイル呼び出す	66
ファイルを消去する	66
最近印刷した文章を呼び出す	67
印刷履歴を呼び出す	67
印刷履歴を消去する	67
読みのわからない漢字を入力する （コード入力）	68
環境設定を変更する	69
環境設定メニュー一覧	69
「自動カット」を設定する	70
印刷濃度を調整する	71
ディスプレイの濃度を調整する	71
各種の初期値（保存値）を設定する	72
保存値を変更する	73
本機を初期化する	74
初期化する	75
デモ印刷をする	76

## 付録

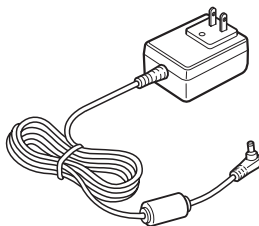
メニュー一覧 .....	78
記号メニュー一覧 .....	79
テープ送りメニュー一覧 .....	80
消去メニュー一覧 .....	80
印刷履歴メニュー一覧 .....	80
テープカートリッジを使いわせる .....	81
こんな表示が出たときは .....	82
ディスプレイが消えたときは .....	82
エラーメッセージが表示されたときは ..	82
故障かな？と思ったら .....	84
正常な動作をしない .....	84
 を押してもディスプレイに 何も表示されない .....	84
ディスプレイが消える .....	84
 を押しても何も印刷されない ..	84
文字がきちんと印刷されない .....	85
ラベルを印刷後、自動カットされない ..	85
文章の途中までしか印刷されない .....	85
ファイルの内容が消えてしまった .....	86
ラベルを貼り付けることができない .....	86
お手入れについて .....	87
ヘッド・クリーニングテープ（別売）を 使う .....	88
入力文字一覧表 .....	89
文字ボタン配列 .....	89
入力文字表 .....	89
漢字変換表 .....	90
JIS第1水準 .....	90
JIS第2水準 .....	94
その他 .....	95
記号一覧表 .....	96
ローマ字変換表 .....	100
おもな仕様 .....	101
索引 .....	103
アフターサービスについて .....	巻末

# 同梱品の確認

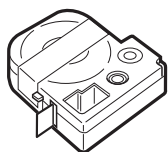
同梱品がすべて揃っているか、確認してください。



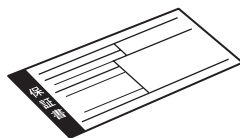
「テプラ」PRO SR330本体



ACアダプタ (AC0615J)



試用PROテープカートリッジ



保証書  
(箱の側面に添付)



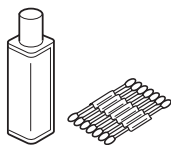
SR330取扱説明書 (本書)

## MEMO

本機には、電池は同梱しておりません。単3形アルカリ乾電池（6本）をお買い求めください。

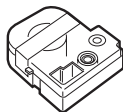
# 別売品のご案内

本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。



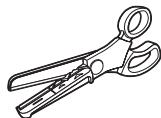
## ヘッド・クリーニングキット (RC15)

印刷ヘッド専用クリーニング液です。



## ヘッド・クリーニングテープ (SR24C)

「テプラ」本体のヘッドクリーニング用のテープです。



## トリマー (RT36W)

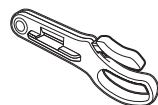
ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。

対応ラベル：4～36mm幅  
※本機の対応ラベルは4～24mm幅です。



## ラベルラミネーター (RL18)

ラベル表面に透明のラミネートを施し、表面を保護します。薬品、油、こすれなどからラベルを守ります。対応ラベル：9～18mm幅  
※4mm幅、6mm幅のテープには対応していません。



## ハーフカッター (RH24)

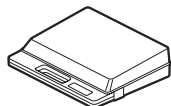
ラベルの印刷面にスリットを入れて、ラベルの裏紙をはがしやすくします。

対応ラベル：4～24mm幅



## りぼんキット (SRR10)

ミニサイズで使いやすい手芸用はさみと、印刷前に使いたい長さを確認できる綿製のメジャー、おまけシールのついた「テプラ」PROテープカートリッジ りぼん専用のオプション品です。



## システムトランク (SR9BTN)

耐衝撃性に優れたトランクです。「テプラ」PRO本体とテープカートリッジ、同梱品、別売品などが収納可能です。



## システムバッグ (SR8B)

ウレタン・ボンディング・ナイロンを使用したクッション性に優れたバッグです。「テプラ」PRO本体とテープカートリッジ、取扱説明書などが収納可能です。



## システムケース (SR9H)

A4ボックスサイズに「テプラ」PRO本体とACアダプタ、テープカートリッジ(12mm幅10個分)などが収納可能です。印刷済みラベルの整理用ラベルファイル付きです。



## テープカートリッジケース (SR4TH)

A4ボックスサイズにテープカートリッジ(12mm幅40個分)が収納可能です。4つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。

## MEMO

詳細については、当社ホームページ(アドレス <http://www.kingjim.co.jp/>)をご覧くださいか、またはお買い上げ販売店、「テプラ」取扱店、当社お客様相談室にお問い合わせください。

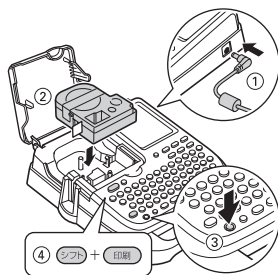
参照 巻末「アフターサービスについて」

# まず使ってみよう…すぐ使いたい人のために

ラベル作成の準備をします。参照  P.23「使う前の準備」


準備

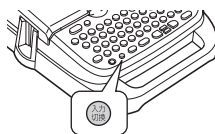
- ① ACアダプタを本機に接続する
- ② テープカートリッジをセットする
- ③ 電源を入れる
- ④ テープ送りをする  
テープカートリッジをセットした直後は必ずテープ送りをしてください。



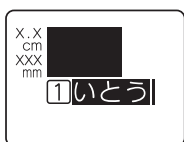
印刷する文字を入力します。参照  P.31「1.文字を入力する」

文字を入力する  
(例:伊藤)

- ①  を押して、「ローマ字入力」または「かな入力」を選ぶ




- ② 文字を入力する→仮確定文字 (ネガ表示) で入力されます




ローマ字入力 :      
 かな入力 :   

- ③ 「伊藤」が表示されるまで  を押す



候補が表示されます。  
 を押すたびに候補が変わります。


- ④  を押す→「伊藤」が確定します




行頭マークが **1** に変わります。


さらに、外枠をつけたり、書体などを変更するとラベルの見栄えが良くなります。

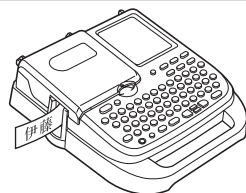
参照  P.47「機能編」

ラベルの向きを変えるには：参照  P.48


文字のサイズを変更するには：参照  P.53

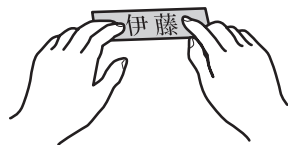
印刷する

- 1** **印刷** を押す→ラベルが印刷されます  
印刷終了後、テープは自動カットされます。  
テープは絶対に手で引っ張らないでください。  
参照  P.37「7. 印刷する」



ラベルを貼る

- 1** 裏紙をはがし、しっかりとこすって貼り付ける  
参照  P.38「8. ラベルを貼る」



# 「テプラ」PRO SR330の特長

## ■ 6文字×4行の液晶表示

6文字×4行の液晶画面で見やすく表示。ラベルの作成がスムーズにできます。また、「みえ<sup>2</sup>」機能で印刷イメージも簡単に確認できます。

## ■ PROテープ4～24mm幅テープに対応！

さまざまな用途に適したテープも充実。名前付けに便利な極細4mmテープから、オフィスの案内表示などに最適な24mm幅テープまで、豊富な種類のPROテープカートリッジに対応しています。

※「ケーブル表示ラベル」に対応していません。

※ 18mm幅テープと24mm幅テープに印刷できる最大文字サイズは同じです。

## ■ オートカッターで手間いらず！

印刷後、自動的にラベルをカットするオートカッターを装備。印刷後のカット操作が不要です。

※ 一部対応できないテープがあります。

## ■ 一発！簡単！「縦・横」ボタン

ファイルやアルバムの背表紙などによく使われる「たて書き」ラベルへの切り換えも、ワンタッチでできます。

## ■ 2桁数字搭載

「たて書き」のラベルで日付や住所などに2桁数字を使用すると、きれいに揃った印刷が可能です。

## ■ 楽しい書体を搭載！漢字2書体＋かな3書体＋英数3書体

「明朝体」「ゴシック体」の基本書体に加え、かな書体専用の「ハッピー体（まる文字）」、英数書体専用の「BR体」も搭載。表現豊かなラベル作りを演出します。

## ■ 地紋印刷機能を搭載

7種類の地紋デザインを搭載。作成したラベルの背景として、印刷することが可能です。

## ■ 豊富な記号・外枠・表組み

数字や単位など実用的な記号や、荷物、環境、警告用などオフィスや家庭で活用できる便利な絵文字が満載。ラベルを演出する外枠は75種類・表組み4種類を搭載しています。

## ■ 「似顔絵機能」搭載

輪郭と表情を組み合わせて似顔絵を作る「似顔絵機能」を搭載。オリジナルの顔記号で、ラベルの用途が広がります。



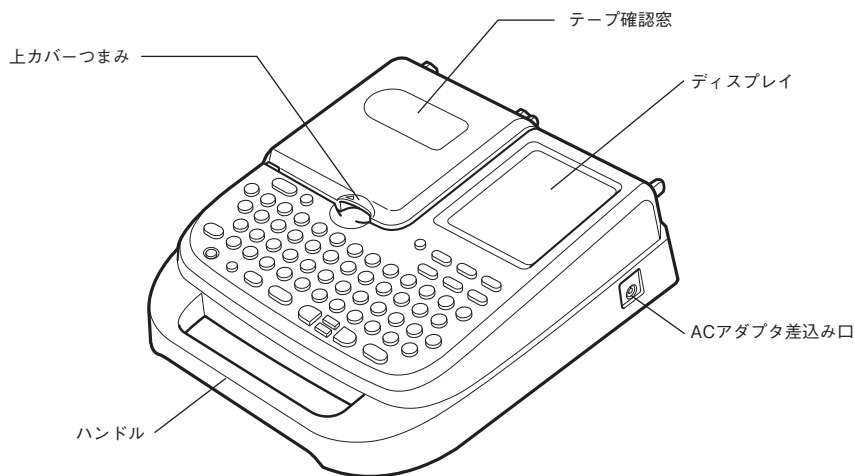


# 準備編

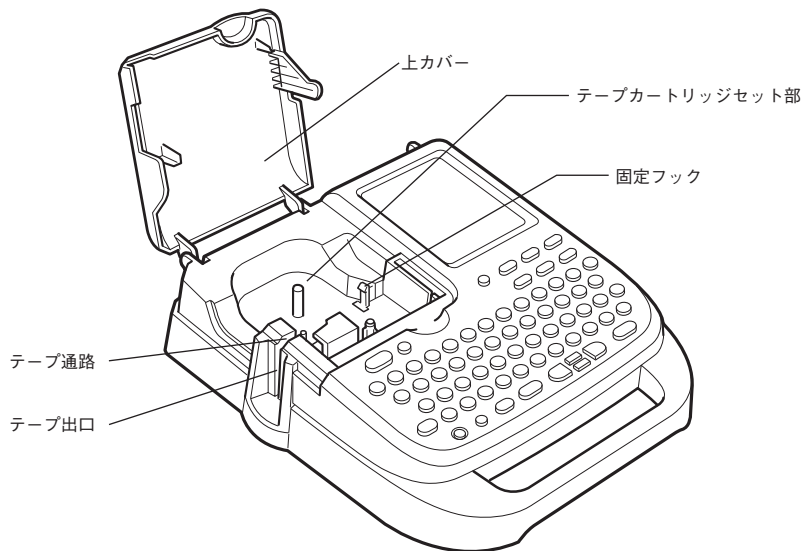
本機にACアダプタを接続し、電源を入れます。  
本機をはじめてお使いの方は、ここからお読みください。

# 各部の名前とはたらき

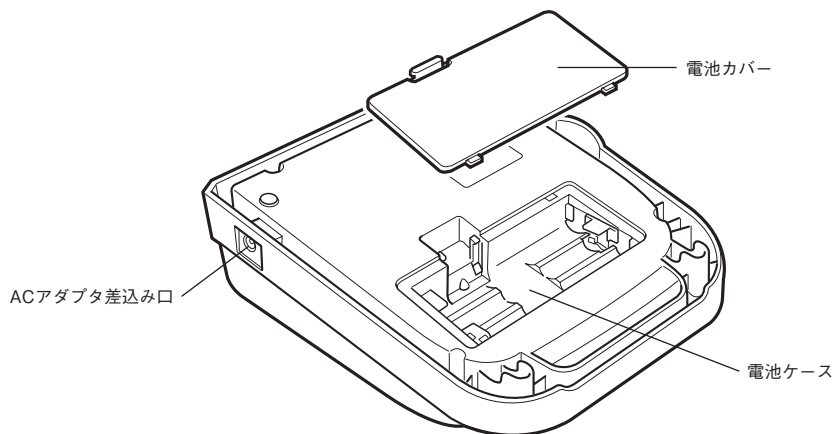
## 本機各部の名前（表）



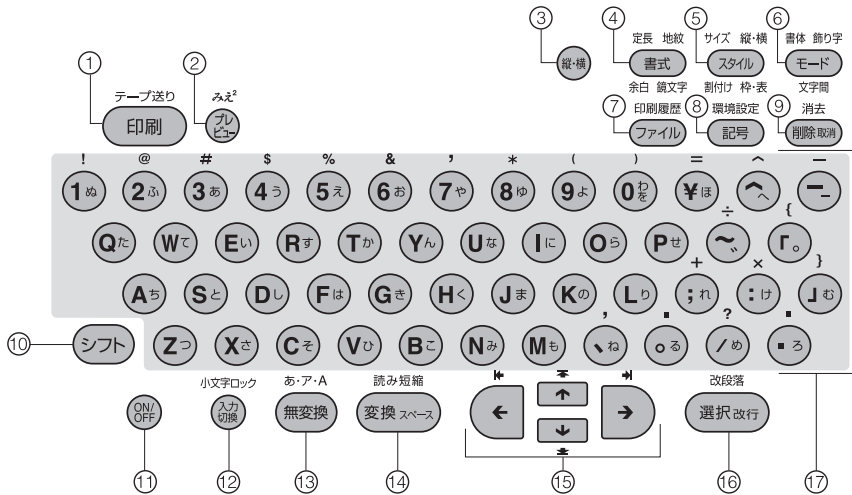
## 本機各部の名前（内部）



## 本機各部の名前（裏）



# 操作パネルの名前とはたらき



各ボタンの機能を説明します。シフト+とになっている表記は、シフトを押しながらそのボタンを押したときの機能です。

## ① 印刷 (印刷)

入力内容をテープに印刷し、テープを自動的にカットします。

参照 P.37

### シフト+印刷 (=テープ送り)

テープを約18mm空送りしたり、カットします。

参照 P.28

## ② (プレビュー)

印刷イメージ全体を確認できます。

参照 P.36

### シフト+(みえ?) (=みえ?)

テキスト画面の表示を切り換えます。

参照 P.22

## ③ (縦・横)

たて書き/よこ書きを切り換えます。

参照 P.48

## ④ 書式 (文章書式)

「文章書式」(地紋、ラベルの長さ、余白、鏡文字)を指定します。

参照 P.50

## ⑤ (段落スタイル)

「段落スタイル」(縦・横、文字サイズ、割付け、外枠・表組)を指定します。

参照 P.50

## ⑥ (文字モード)

「文字モード」(書体、飾り字、文字間)を指定します。

参照 P.50

## ⑦ (ファイル)

文章を登録・呼出・消去します。

参照 P.65

### シフト+ファイル (=印刷履歴)

印刷履歴を呼び出します。

参照 P.67

## ⑧ (記号)

記号を入力します。

参照 P.35

### シフト+記号 (=環境設定)

画面の表示濃度や印刷の濃度、自動カットの有無、各種保存値を変更します。

参照 P.69

⑨ **削除取消** (削除、取消)

カーソル位置(カーソルの左側)の文字を削除します。各種機能の操作中は操作を取り消します。

参照 P.41

**シフト** + **削除取消** (=消去)

段落や文章を消去します。

参照 P.41、45

⑩ **シフト** (シフト)

機能ボタンと一緒に押すと、機能ボタンの上部に書かれた機能がはたらきます。文字ボタンと一緒に押すと、小文字や英記号などを入力します。

⑪ **ON/OFF** (ON/OFF)

電源を ON/OFFします。

参照 P.27、39

⑫ **入力切替** (入力切替)

入力状態を「ローマ字→かな→ABC」の順で切り換えます。

参照 P.31

「ABC入力」時のみ

**シフト** + **入力切替** (=小文字ロック)

小文字入力状態に切り換えます。

参照 P.34

⑬ **無変換** (無変換)

ネガ表示のひらがなを、「ローマ字入力」時は、押すたびに「ひらがな→カタカナ→英字」の順に変換します。「かな入力」時は、「ひらがな→カタカナ」の順に変換します。

参照 P.31

漢字変換や機能選択は、1つ前の選択肢を表示します。

**シフト** + **無変換** (=文字変換/コード変換)

ネガ表示のひらがなを、「ローマ字入力」時は、押すたびに「英字→ひらがな→カタカナ」の順に変換します。「かな入力」時は、「カタカナ→ひらがな」の順に変換します。

参照 P.34

ネガ文字がないときは、コード入力で漢字を入力する画面になります。

参照 P.68

⑭ **変換スペース** (漢字変換、スペース入力)

ネガ表示のひらがなを漢字に変換します。ネガ文字がないときは、スペースを入力します。漢字変換時は、次の変換候補を表示します。

参照 P.31、35

**シフト** + **変換スペース** (=読み短縮)

漢字変換中、変換対象の「読み」を短縮します。

参照 P.33

⑮ **カーソルボタン** (カーソルボタン)

カーソルや選択候補を上下左右に移動します。

参照 P.40

**シフト** + **カーソルボタン** (=カーソルジャンプ)

カーソルを段落先頭、段落末尾、行頭、行末に移動します。機能選択時は、先頭候補、最終候補を表示します。

参照 P.40

⑯ **選択改行** (選択、改行)

機能選択時の選択肢や、文字の入力、変換を確定します。ネガ表示の文字がないときは、新しい行を作ります(改行)。

参照 P.42

**シフト** + **選択改行** (=改段落)

新しい段落を作ります。

参照 P.44

⑰ **文字ボタン** (T, E, P, R, A など)

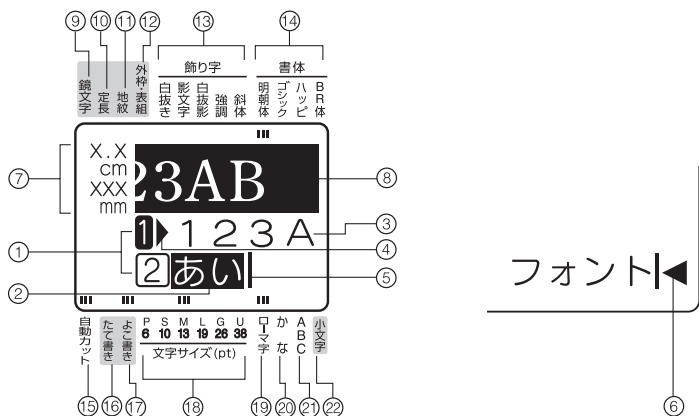
文字を入力します。

参照 P.31

# ディスプレイの見かたとはたらき

## ディスプレイ（画面）の見かた

### ■ テキスト画面



- ① 行頭マーク (1 2...X, 1 2...X)  
行頭に表示され、何行目かを示します。1、2は印刷できる行を表し、1、2はその行に文字がまだ入力されていない（確定していない）ことを表しています。  
X、Xは印刷できない行を表しています。  
Xが表示されているときは、印刷できません。  
参照 P.42
- ② ネガ文字（例：あい）  
仮確定の文字で、印刷されません。変換ボタンで、漢字に無変換ボタンでひらがな、カタカナ、英字に変換できます。
- ③ 確定文字（例：123A）  
入力が確定した文字で、印刷されます。
- ④ 文字モード指定マーク (▶)  
行、段落単位で、書体、飾り字などの文字モードを変更すると表示されます。  
参照 P.52
- ⑤ カーソル (|)  
操作を実行する場所を示します。カーソル位置を基準に、文字や記号を挿入したり削除できます。  
参照 P.40
- ⑥ フルメモリーマーク (◀)  
入力可能文字数（約125文字）をオーバーして、これ以上文字が入力できないときに表示されます。
- ⑦ 印刷情報  
セットされているテープ幅と印刷したときの目次の長さを表示します。「みえ<sup>2</sup>」の設定によっては表示されないこともあります。  
参照 P.22
- ⑧ 印刷イメージ  
印刷したときのイメージを表示します。「みえ<sup>2</sup>」の設定によっては表示されないこともあります。  
参照 P.22
- ⑨ 鏡文字インジケータ  
鏡文字印刷が設定されているときに点灯します。
- ⑩ 定長インジケータ  
定長印刷が指定されているときに点灯します。
- ⑪ 地紋インジケータ  
地紋印刷が指定されているときに点灯します。
- ⑫ 外枠・表組インジケータ  
外枠・表組が指定されているときに点灯します。

- ⑬ **飾り字インジケータ**  
カーソル位置の文字に飾り字が指定されているときに点灯します。
- ⑭ **書体インジケータ**  
カーソル位置の文字に対応した書体が点灯します。
- ⑮ **自動カットインジケータ**  
自動カットが「する」に指定されているときに点灯します。
- ⑯ **たて書きインジケータ**  
「たて書き」が指定されているときに点灯します。
- ⑰ **よこ書きインジケータ**  
「よこ書き」が指定されているときに点灯します。
- ⑱ **文字サイズインジケータ**  
カーソル位置の文字のサイズに対応したインジケータが点灯します。  
数字はポイント数 (pt) を表しています。  
\*1ptは約1/72インチ (約0.35mm) です。
- ⑲ **ローマ字入力インジケータ**  
「ローマ字入力」状態のときに点灯します。
- ⑳ **かな入力インジケータ**  
「かな入力」状態のときに点灯します。
- ㉑ **ABC入力インジケータ**  
「ABC入力」状態のときに点灯します。
- ㉒ **小文字入力インジケータ**  
シフトを押しているときや、小文字入力状態のときに点灯します。  
参照 P.34

## 表示の切り換え（みえ<sup>2</sup>）

本機では、入力した文章や印刷イメージ、できあがるラベルの長さや幅を確認しながら入力することができます。

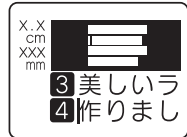
**シフト**を押しながら**みえ<sup>2</sup>**（=みえ<sup>2</sup>）を押すと、ディスプレイの表示が交互に切り換わります。

### <みえ<sup>2</sup>>（初期設定値）

入力した文章が2行まで表示されます。おおまかな印刷イメージのほか、ラベルの長さや幅なども表示されます。



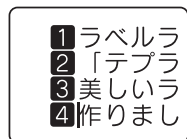
**シフト** + **みえ<sup>2</sup>**（=みえ<sup>2</sup>）



### <みえ<sup>0</sup>>

入力した文章のみ4行表示します。多行入力時などに便利です。

**シフト** + **みえ<sup>0</sup>**（=みえ<sup>0</sup>）



## !! 注意 !!

- **シフト** + **みえ<sup>2</sup>**（=みえ<sup>2</sup>）で表示が切り換わるのは、テキスト画面のときだけです。メニュー画面や漢字変換候補の表示中は切り換わりません。  
参照 P.20「ディスプレイ（画面）の見かた」
- 広い幅のテープや入力した内容によっては、「みえ<sup>2</sup>」表示の反応が遅くなることがあります。

## MEMO

- **みえ<sup>0</sup>**を押すと、ディスプレイ全体に印刷イメージを流れるように表示します。  
参照 P.36「6.印刷イメージを確認する（プレビュー）」
- ディスプレイが見えにくいときは、表示濃度を調整することができます。  
参照 P.71「ディスプレイの濃度を調整する」



# 使う前の準備

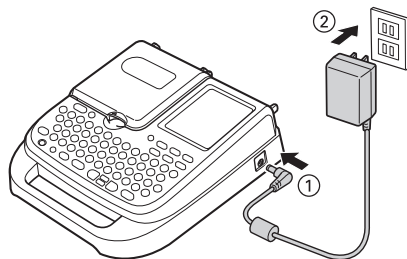
## 1. ACアダプタを接続する

同梱のACアダプタ（AC0615J）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

### ① ACアダプタのプラグを本機右側面のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む

※ 差し込みが不十分だと電源が入らない場合があります。

### ② ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む



### !! 注意 !!

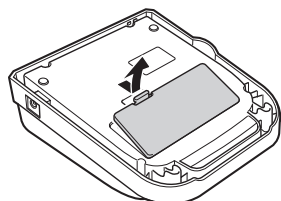
- 使い終わったらすぐにACアダプタを本機から抜き、コンセントからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能がはたらきACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- ACアダプタは保証対象外です。

## 2. 電池（別売）を入れて使用するときは

本機に単3形アルカリ乾電池6本（別売）をセットします。電池は、登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときに電源とすることができます。また、外出先などでACアダプタを使えないとき、この電池を電源にして印刷することもできます。

### ① 電池カバーをはずす

レバーを手前に引きながら電池カバーを持ち上げます。

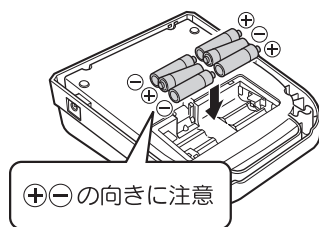


### !! 注意 !!

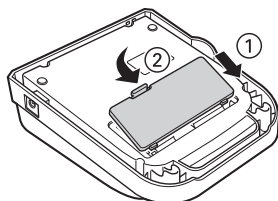
必ず、電源を切ってからおこなってください。

**2 電池を入れる**

電池の向きに注意して、単3形アルカリ乾電池6本を入れます。

**3 電池カバーをはめる**

電池カバーの手前の突起を本機のミソに合わせて、「パチン」と音がするまでしっかりカバーをはめます。

**!! 注意 !!**

- 本機には単3形アルカリ乾電池をお使いください。その他の乾電池を使用したときは、乾電池の寿命が短くなったり、電池の消耗を知らせるメッセージが表示されないことがあります。
- 本機にセットする電池（別売）は、登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときに電源とすることができます。電池でも印刷できるだけの電源容量がありますが、電池での印刷は大変不経済です。できるだけACアダプタをお使いください。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ（AC0615J）をお使いください。
- 電池交換は必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、登録したファイルや入力した文章、学習内容などのデータがすべて失われることがあります。また、本機から電池をはずし、約4分以上放置すると、データはすべて失われます。
- 登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を正しくセットしたまま保管してください。

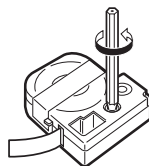
**MEMO**

- 電池が消耗すると「電池を交換！」と表示されます。直ちにすべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池（6本）に交換するか、ACアダプタ（AC0615J）をお使いください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。
- 新品の単3形アルカリ乾電池（6本）では、常温で18mm幅のテープカートリッジ（8m）を1本は印刷できます。ただし、温度の低いところで使用したり、幅広テープに大きな文字を印刷したりすると、電池が早く消耗します。印刷時は、ACアダプタ（AC0615J）を利用することをおすすめします。
- ご使用後は必ず電源を切ってください。
- 長期間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐため電池を取り出して保存してください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従ってください。

### 3. テープカートリッジをセットする

#### 1 インクリボンの「たるみ」を取る

セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻いて、「たるみ」を取ってください。

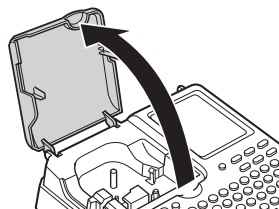


#### 2 上カバーを開ける

上カバーのつまみ部分を持ち上げてカバーを開けます。

#### !! 注意 !!

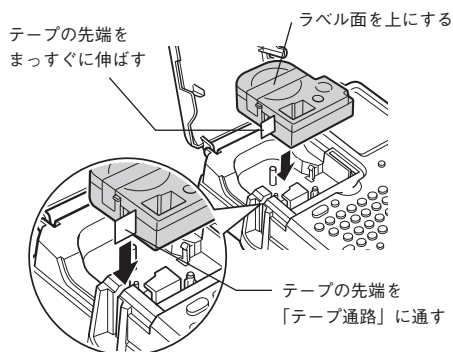
- 必ず、電源を切ってからおこなってください。
- 上カバーを持って、本機を持ち上げないでください。



#### 3 テープカートリッジをセットする

ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本機のフックにテープカートリッジが固定されます。

テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。

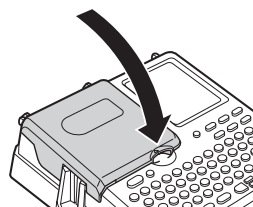


#### 4 上カバーを閉じる

上カバーを指で軽く押してしっかり閉じます。

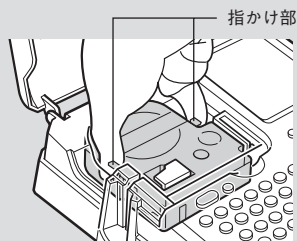
#### !! 注意 !!

- テープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 上カバーはしっかり閉じてください。



**MEMO****テープカートリッジの取り出しかた**

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本体にしっかりと固定されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。

**!! 注意 !!**

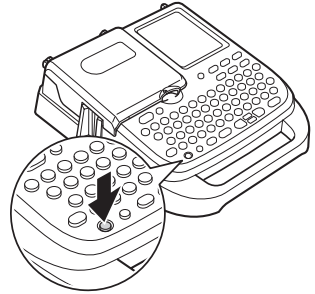
- テープカートリッジをしっかりと押し込まずにカバーを閉めると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 上カバーをはずしたままご使用にならないでください。
- 本機では、4mm、6mm、9mm、12mm、18mm、24mmの6種類の幅のテープカートリッジを使用することができます。ただし、テープ幅によって印刷できる行数は異なります。  
参照 P.42「テープ幅と印刷できる行数」
- テープカートリッジは、直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジは奥までしっかりセットしてください。
- 18mm幅テープと24mm幅テープでは、印刷される最大文字サイズは同じです。
- テープカートリッジを交換するときは、電源を切ってからおこなってください。
- 本機で使用できない幅のテープカートリッジをセットした場合や正しくセットしていない場合は、「テープ確認!」や「テープ無し!」と表示されます。本機で使用可能なテープカートリッジを正しくセットしてください。

## 4. 電源を入れる

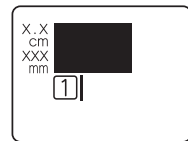
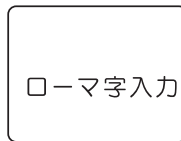
電源を入れる前にもう一度確認してください。

- ACアダプタは、本機とコンセントに正しく接続されていますか？
- 電池は正しくセットされていますか？(電池で使用する場合)

**1** を押す



電源が入るとタイトル画面が表示されます。



※ 設定されている入力状態が約1秒間表示されます。


※ 行頭マーク (1) とカーソル (|) が表示されます。

すでに文章が入力されているときは、タイトル画面のあとに文章が表示され、指定されている機能のインジケータが点灯します。

参照  P.20「ディスプレイ（画面）の見かた」

### MEMO

#### オート・パワーオフ

電源が入ったまま約5分間何も操作しないと、電池の消耗を防ぐため、オート・パワーオフ機能により自動的に電源が切れます（電源が切れても入力した文章はなりません）。をもう一度押すと、オート・パワーオフ直前の状態に戻ります。

使わないときは、こまめに電源を切るとオート・パワーオフよりさらに電池を節約できます。



## 5. テープ送りをする


テープカートリッジをセットした直後は、テープの「たるみ」を取るため、必ず「テープ送り」または「送りカット」をしてください。

- 1  を押しながら  (=テープ送り) を押す

「テープ送り」メニューが表示されます。

テープ送り  
テープ送り  
送りカット

- 2   で「テープ送り」または「送りカット」を選ぶ

- 3  を押す

「テープ送り」の場合はテープが約18mm空送りされます。

「送りカット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

### !! 注意 !!

「テープ送り」または「送りカット」をおこなうと、テープやインクリボンの「たるみ」が取れます。テープカートリッジをセットしたあとは、必ず「テープ送り」または「送りカット」をおこなってください。

### 続いて

ラベルを作る準備が整いました。それでは、実際にラベルを作ってみましょう。

参照  P.30「手順どおりに作ってみよう」

# 使いかた編

～簡単なラベルを作ろう～


最初に簡単なラベルを作ってみましょう。

文字入力、印刷、改行など「テブラ」の基本操作を確認してください。

続いて文章を段落に分けるなど、レイアウトを工夫する機能を確認しましょう。

# 手順どおりに作ってみよう (文字入力~ラベルの完成まで)

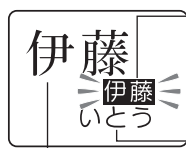
右のサンプルラベルを手順どおりに作ると、文字入力からラベルの印刷までの基本的な操作がカンタンに覚えられます。

あっくんバリ旅行!  
Time:45min 

## 文字入力をはじめる前に

入力には、以下の画面とボタンで操作します。

### ■変換画面の見かた



②変換候補

仮確定文字の変換候補を表示します。候補は、**変換スペース** ボタンで選び、**選択改行** ボタンで確定します。

①入力文字

入力した仮確定文字を表示します。

③拡大文字

変換候補が拡大されて表示されます。


### 文字の変換中に使用するボタン

ボタン名	機能
文字ボタン	選択されている変換候補を確定し、テキスト画面に文字を入力する
<b>変換スペース</b>	1つ後ろの変換候補の選択 (入力直後は最初の変換候補の選択)
<b>シフト</b> + <b>変換スペース</b>	変換候補の読みを短くする
<b>選択改行</b>	選択されている変換候補を確定し、テキスト画面へ戻る
<b>↑</b> 、 <b>←</b>	1つ前の変換候補の選択
<b>シフト</b> + <b>↑</b> 、 <b>シフト</b> + <b>←</b>	最初の変換候補の選択
<b>→</b> 、 <b>↓</b>	1つ後ろの変換候補の選択
<b>シフト</b> + <b>→</b> 、 <b>シフト</b> + <b>↓</b>	最後の変換候補の選択
<b>無変換</b>	1つ前の変換候補の選択 (入力直後はひらがな、カタカナ、英字への変換)
<b>削除改行</b> 、 <b>シフト</b> + <b>削除改行</b>	漢字変換を取り消す

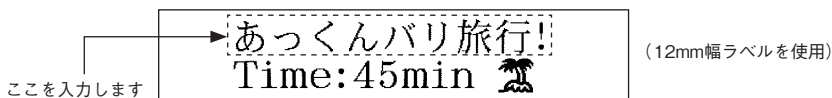
**シフト** +  となっている表記は、**シフト** を押しながらそのボタンを押す操作です。




# 1. 文字を入力する

文字は、ひらがなで「読み」を入力してから変換します。  
文字ボタンの上側に表記された記号「!」「\*」「.」は、を同時に押します。

例：



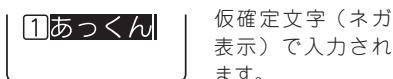
- 1** を数回押して「ローマ字入力」または「かな入力」を選ぶ




- 2** 「あっくん」を入力する

ローマ字入力 :      

かな入力 :   +   







- 3** を押す

「あっくん」が確定します。



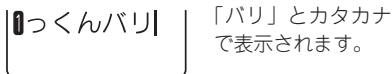
- 4** 続けて「バリ」を入力する

ローマ字入力 :    

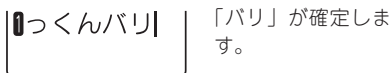
かな入力 :   



- 5** を2回押す



- 6** を押す




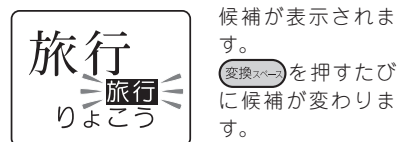
- 7** 「りょこう」を入力する

ローマ字入力 :      

かな入力 :   +   



- 8** を押す



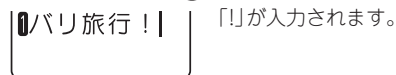
- 9** 「旅行」を選んで を押す



- 10** を数回押して「ローマ字入力」または「ABC入力」を選ぶ



- 11** を押しながら を押す



## MEMO

- 入力した直後に **無変換** を押すと、押すたびに、ローマ字入力の場合は「ひらがな→カタカナ→英字」の順に変わり、かな入力の場合は「ひらがな→カタカナ」の順に変わります。また、**シフト** を押しながら **無変換** を押すと、押すたびに、ローマ字入力の場合は「英字→ひらがな→カタカナ」の順に変わり、かな入力の場合は「カタカナ→ひらがな」の順に変わります。  
変換後は、**選択改行** を押して確定してください。  
**無変換** を押す変換操作は、カーソル位置までのネガ文字に対して有効です。カーソル位置より後ろのネガ文字は変換できません。
- 「読み」を入力した直後に **選択改行** を押すと、ひらがなのまま確定します。
- 文字確定状態で **変換スペース** を押すと、半角スペースが入力できます。
- 文字を間違えたときは、**削除取消** ボタンで文字を消して、正しい文字を入力しなおしてください。
- 変換したあと、続けて次の文字を入力すれば、前の文字が自動的に確定するため、確定する **選択改行** ボタンを省略できます。
- 一度選択した変換候補は、次回から優先して表示されます（学習機能）。
- ローマ字入力のスペルは、ローマ字変換表を参考にしてください。  
参照 [P.100](#)「ローマ字変換表」
- 文字ボタンに表記された数字や英記号「¥」「／」は「ローマ字入力」または「ABC入力」で入れます。  
参照 [P.34](#)「3.英数字を入力する」
- 1度に入力できる「読み」は16文字以内です。ただし、ディスプレイに表示されるのは、最大6文字です。また、長い「読み」を入力するとうまく変換できないことがあります。

## 参考

### 濁音や拗音の入力について

濁音や拗音は、入力方法によって異なります。

	濁音（「ざ」「ば」） 半濁音（「ば」「ぺ」）	拗音（「ゃ」「ゅ」「ょ」） 促音（「っ」）
ローマ字入力	濁音・半濁音用のスペルで入力します。 参照 <a href="#">P.100</a> 「ローマ字変換表」	次のいずれかの方法で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「きゃ」（<b>K</b>、<b>Y</b>、<b>A</b>）などのように前の文字と組み合わせたスペルで入力する。 参照 <a href="#">P.100</a>「ローマ字変換表」</li> <li>促音「っ」は、直後の文字の子音を2つ重ねる。 例： <b>S</b>と、<b>A</b>、<b>K</b>、<b>K</b>、<b>A</b> …「さっか」</li> <li><b>L</b>を押してから通常の文字ボタンを押す。 例： <b>L</b>、<b>T</b>、<b>J</b> …「っ」、 <b>L</b>、<b>J</b> …「う」</li> </ul>
かな入力	清音のあとに、「・」や「゜」を入力します。	<b>シフト</b> を押しながら文字ボタンを押します。

## 参考

### ■ 漢字の「読み」を短くする（読み短縮）

「読み」の範囲が違い、目的の漢字に変換できないときは、**シフト** + **変換スペース** で変換の対象とする「読み」を短くします。

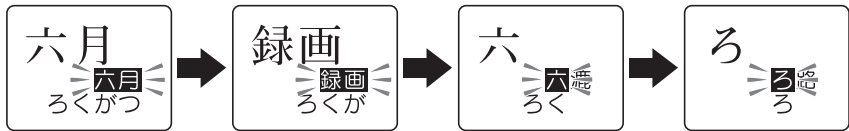
例：「ろくがつ」の読みを短くする

**1** 「ろくがつ」を入力して **変換スペース** を押す

1番目の変換候補が表示されます。

**2** **シフト** を押しながら **変換スペース** を押す

押すたびに読みが短くなり、順に「ろくが」、「ろく」、「ろ」という読みの候補が表示されます。



## 2. 改行する

2行目を入力するには、まず、改行をします。

**1** **選択改行** を押す

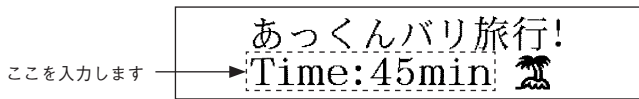
改行され、行頭マークの **2** が表示されます。



### 3. 英数字を入力する

英数字は、「ローマ字入力」または「ABC入力」で入力します。小文字の入力には(シフト) ボタンを使います。

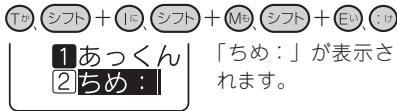
例：



#### ■ ローマ字入力の場合

(無変換) ボタンで英字にします。

##### 1 「Time:」を入力する



##### 2 (シフト) を押しながら (無変換) を押す



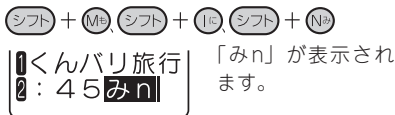
##### 3 (選択/改行) を押す

「Time:」が確定します。

##### 4 「45」を入力する



##### 5 「min」を入力する



##### 6 (シフト) を押しながら (無変換) を押す



##### 7 (選択/改行) を押す

「min」が確定します。

#### ■ ABC入力の場合

直接、英字を入力できます。

##### 1 「Time:」を入力する



##### 2 「45」を入力する



##### 3 「min」を入力する



#### MEMO

- 入力した直後に(無変換)を押すと、押すたびに、ローマ字入力の場合は「ひらがな→カタカナ→英字」の順に変わります。また、(シフト) を押しながら(無変換)を押すと「英字→ひらがな→カタカナ」の順に変わります。
- 小文字ロック  
「ABC入力」時に、(シフト) を押しながら(入力/削除) を押すと、小文字入力状態に切り換わり、(シフト) を押していないときに小文字入力インジケータが点灯します。もとに戻す場合には、もう一度(シフト) を押しながら(入力/削除) を押します。
- 英数字は、「ローマ字入力」または「ABC入力」にしてください。「かな入力」では、入力できません。

## 4. スペースを入力する

スペースを入力すると、テキスト画面上に「**┆**」（半角スペース）が表示され、印刷すると約半文字分の空白になります。

1 **ネガ文字がないことを確認する**

2 **変換スペース**を押す

0 旅行！  
1 5 min ┆

半角スペースが入力されます。

### MEMO

- ネガ文字があるときに**変換スペース**を押すと、漢字に変換されます。
- スペースには、半角スペース（**┆**）のほかに、1文字分の全角スペース（）があり、記号メニューで入力します。  
参照 P.35「5.記号を入力する」

## 5. 記号を入力する

操作パネルに表記されていない記号は、記号メニューから指定します。

例：

あっくんバリ旅行！  
Time:45min ┆

ここを入力します

1 **記号**を押す

「記号」メニューが表示されます。

2 **↑** **↓**で「遊び」を選ぶ

記号 **遊び**

3 **選択改行**を押す

「遊び」の記号が表示されます。

4 **←** **→**で「」を選ぶ

記号 **遊び**

5 **選択改行**を押す

0 行！  
1 min ┆

「」が入力されます。

### MEMO

- ネガ文字があるときは操作できません。
- 入力できる記号は、付録を参考にしてください。  
参照 P.96「記号一覧表」
- 操作を途中でやめるときは、**削除取消**または**記号**を押し、操作を戻します。
- 一度選択した記号は、次回から優先して表示されます（学習機能）。
- 記号メニューの「編集」内の記号はそれぞれ以下のはたらきをします。  
（野入力記号）：縦野線を入力します。  
**┆**（全角スペース）：全角スペースを入力します。
- 半角スペースは、**変換スペース**ボタンで入力できます。

田中 慶介 ┆ 半角スペース  
田中 慶介 ┆ 全角スペース

## 参考

### 似顔絵を入力する

#### 1 記号を押す

「記号」メニューが表示されます。

#### 2 ↑ ↓ で「似顔絵」を選び、選択改行を押す



#### 3 ← → で「」を選び、選択改行を押す



#### 4 ← → で「」を選び、選択改行を押す



## 6. 印刷イメージを確認する（プレビュー）

印刷前に、印刷するイメージを表示して、できあがりを確認できます。印刷の失敗を防いで、テープを無駄なく使えます。

### 1 テープカートリッジをセットしているか確認する

実際に印刷するテープカートリッジを正しくセットしてください。テープ幅が異なっていると、印刷イメージを正しく表示できません。

### 2 を押す

印刷イメージが流れるように表示されます。  
プレビューが終わるとテキスト画面に戻ります。



## MEMO

- プレビュー中に（無変換）、（変換スペース）、← ↑ ↓ → のいずれかのボタンを押すと、押している間だけ表示が止まり、内容をゆっくり確認できます。ボタンを離すとふたたび動き出します。
- プレビューを途中でやめるときは（削除取消）または（選択改行）を押してください。
- 定長で指定した長さに文章がおさまらない場合は「定長→字余り 強行」と表示されます。このまま（選択改行）を押すと、定長を解除してプレビューを強行します。

## !! 注意 !!

- プレビューに表示が切り換わるのは、テキスト画面のときだけです。
- テープカートリッジをセットしていない、または正しい位置にセットしていないと、「テープ無し!」や「テープ幅を確認して!」と表示され、プレビューは表示されません。
- 行数が多く、セットしたテープに印刷できないときは「行数オーバー!」が表示され、プレビューは表示されません。
- プレビューは印刷の目安です。実際の印刷結果と完全には一致しないことがあります。

## 7. 印刷する

印刷する前に、テープカートリッジを正しくセットしているか、上カバーがしっかり閉じているか、ACアダプタ（AC0615J）を正しく接続しているかを確認してください。

### 1 印刷を押す



「準備中」と表示された後、ラベルの長さ、印刷枚数が表示され、印刷が始まります。  
印刷が終わるとテープは自動的にカットされます。

長さ	6.0cm
幅	12mm
	1枚

### MEMO

- 印刷を途中でやめるときは **削除** を押してください。
- 印刷中に **ON/OFF** を押すと印刷を中止し、テープをカットした後に電源が切れます。
- 同じラベルの印刷を繰り返すと印刷枚数表示が増加します。印刷枚数の表示は「100枚」の次は「1枚」と表示されます。印刷内容（文字や書式など）を変えたり電源を切ると、自動的に「1枚」に戻ります。
- 余白「極少」を指定すると、ラベル前余白にカットマークを入れて印刷します。市販のハサミでカットマークをカットすると、余白が「極少」のラベルができあがります。
- テープ排出時に動作音がありますが、異常ではありません。
- 裏紙がケバ立ってカットされることがありますが、ラベル自体には影響ありません。
- 定長で指定した長さに文章がおさまらない場合は「定長→字余り 強行」と表示されます。このまま **選択改行** を押すと、定長を解除して印刷を強行します。

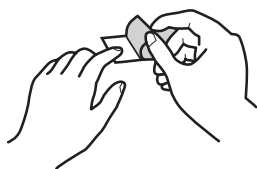
### !! 注意 !!

- 耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・蓄光ラベル・りぼんは「自動カット」を無効で印刷し、テープカートリッジを本機から取り出して、カートリッジ側にテープを3mm（りぼんの場合は10mm）程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットしてください。  
参照  P.70「自動カット」を設定する  
参照  P.81「テープカートリッジを使いわせる」
- ラベルの内容が複雑な場合、印刷までの処理時間が長いことがあります。
- テープ出口には指を入れないでください。
- 印刷が終わるまで絶対にテープを引っ張らないでください。
- ネガ文字は印刷されません。
- 印刷中に上カバーを開けると、正常に印刷できません。動作中は上カバーを開けないでください。
- テープ出口付近に印刷したラベルがたまらないように注意してください。
- テープカートリッジをセットしていないとき、または正しい位置にセットしていないときには、「テープ無し！」や「テープ幅を確認して！」と表示され、印刷できません。
- 行数が多く、セットされたテープに印刷できないときは「行数オーバー」と表示され、印刷できません。行数を減らすか、より広い幅のテープをセットしてください。
- 印刷時に表示されるラベルの長さは目安です。誤差が生じることがあります。

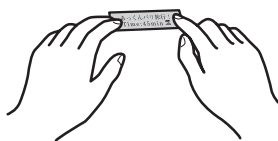
## 8. ラベルを貼る

印刷されたラベルの裏紙をはがして貼ります。

### ① 裏紙をはがす



### ② しっかりとこすって貼り付ける



### !! 注意 !!

- ラベルの種類によっては、裏紙をはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がカスレたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするとともに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨、日光が直接あたる場所など、使用環境によってはラベルの劣化を早めるおそれがあります。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
- **「テプラ」で得られるラベルについて**

塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。


### MEMO

- オプションのトリマー（RT36W）を使うと、印刷したラベルのカドを丸くすることができます。参照 [P.11](#)「別売品のご案内」
- 「テプラ」PROテープには、接着ラベル以外にも、用途に合わせてさまざまなラベルが用意されています。参照 [P.81](#)「テープカートリッジを使いわける」



## 9. 使い終わったら〈電源を切る〉

### 1 (ON/OFF) を押す

電源が入っている状態で  (ON/OFF) を押すと、電源が切れます。電源を切っても、入力した文章やファイルなどのデータは保存されています。再度電源を入れると、入力した文章が表示されます。

### 2 ACアダプタ (AC0615J) をはずす

ACアダプタをコンセントから抜き、本機からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。

### !! 注意 !!

長期間使わないときは、電池、ACアダプタ、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、ACアダプタ、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。ただし、登録したファイル、入力した文章、学習内容などのデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を正しくセットしたまま保管してください。約4分以上本機に電源が供給されないと、データはすべて失われます。長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。

### 続いて

以上で基本的な操作は終了です。続いて複数行、複数段落のラベルを作りましょう。また、「機能編」では、さらにいろいろな機能が利用できるようになるので、楽しいラベルが作れます。

# 文章を作る

入力した文章に文字を挿入したり、入力した文章を消去するなどの変更ができます。

## カーソルボタンの使いかた

画面に表示される縦線「|」をカーソルと呼びます。カーソルは文字を挿入・削除する位置を表します。



カーソルの移動にはカーソルボタン(←) (↑) (↓) (→)を使います。  
本機のディスプレイには最大6文字×4行まで表示できます。これ以上の文字を入力すると、はじめに入力した行や文字は隠れて見えなくなりますが、カーソルを移動すれば確認できます。

カーソル

カーソルボタン	カーソルの移動方向
←	左方向に1文字移動します。押し続けると高速で移動します。
→	右方向に1文字移動します。押し続けると高速で移動します。
↑	前(上)の行へ移動します。押し続けると高速で移動します。
↓	次(下)の行へ移動します。押し続けると高速で移動します。
シフト+←	行頭へ移動します。 繰り返すと、前の行の行頭、さらに前の行頭……と移動します。
シフト+→	行末へ移動します。繰り返すと、次の行の行末、さらに次の行末……と移動します。
シフト+↑	段落の先頭へ移動します。繰り返すと、前の段落の先頭へと移動します。
シフト+↓	段落の終わりへ移動します。繰り返すと、次の段落の終わりへと移動します。

シフト+●となっている表記は、シフトを押しながらそのボタンを押す操作です。

## 文章を入力する



文字はキーボードの文字ボタンで入力し、変換スペースを押して漢字などに変換します。

参照 P.30「手順どおりに作ってみよう」

## 文字を削除/挿入する

文字の後ろ（右側）にカーソルを合わせ **削除** を押すと文字が削除されます。

文字を挿入するときは、挿入したいところにカーソルを合わせます。

**例**：「定期点検実施中」の「定期」を削除し、「特別」を入れて「特別点検実施中」にする

- 1 **←** **→** で「期」の後ろ（右側）にカーソルを合わせる

1 定期点検実施

- 2 **削除** を2回押して「定期」を削除する

1 定期点検実施



**削除** × 2回

1 点検実施

カーソル位置は行頭になります。

- 3 「特別」を入力する

1 特別点検

### !! 注意 !!

挿入によって文字数が入力可能文字数（約125文字）をオーバーしたときは、文末にフルメモリーマーク（**◀**）が表示され、文末の文字からオーバーした分だけ自動的に削除されます。

## すべての文章を消去する

入力した文章は電源を切っても消去されません。入力した文章をすべて消去したいときは「全文消去」をおこないます。

- 1 **シフト** を押しながら **削除**（=消去）を押す「消去」メニューが表示されます。

- 2 「全文消去」を選び、**選択** を押す

全文消去され、テキスト画面に戻ります。

全文消去  
段落消去

### !! 注意 !!

全文消去は、入力したすべての文章が消去されます。文章の書体や外枠など各機能の指定内容も消去されます。消去をおこなう前に、十分に確認してください。

### MEMO

- 全文消去では、以下の内容は消去されません。  
ファイル、保存値、漢字や記号などの学習内容、文字の入力状態
- すべてを購入時の設定に戻りたいときは、本機を初期化してください。  
参照 **☞** P.74「本機を初期化する」
- カーソルのある段落のみを消去したいときは「段落消去」を選びます。  
参照 **☞** P.45「特定の段落を消去する」
- 操作を途中でやめるときは、**削除** を押し、操作を戻します。

# 行を増やす(改行)

2行以上の文章を入力するときは「改行」をおこないます ( **選択改行** を押します ) 。

## ■テープ幅と印刷できる行数

本機では4mmから24mmまでの幅のテープを使うことができます。

セットされたテープカートリッジ幅によって、印刷できる文章の行数に制限があります。

テープ幅	4mm	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
印刷可能な行数	1行まで	2行まで	3行まで	4行まで	6行まで	6行まで

## MEMO

- 表示されている文章が何行目にあるかは行頭マークで確認できます。行頭マークには空白行頭マーク **1 2**…**×**、**1 2**…**×**と、実質行頭マーク **1 2**…**×**、**1 2**…**×**の2種類があります。空白行頭マークは文字が何も入力されていないことを表し、その行は印刷されません。
- ×** **×**はこれ以上行数を増やせないことを表示しています。**×**の表示があるときに **印刷** を押しても「行数オーバー」が表示されます。**×**のある行を削除してから印刷をおこなってください。  
参照 **P.82**「こんな表示が出たときは一行数オーバー」

## 新しい行を作る

行の終わりで **選択改行** を押すと、新しい行に入力することができます (改行)。

**例** : 3行の文章を入力する

営業1課  
営業2課  
営業3課

**1** 「営業1課」を入力し、 **選択改行** を押す

**1** 営業1課 |



**選択改行**

**1** 営業1課  
**2** |

2行目に行頭マークが表示されます。

**2** 「営業2課」を入力し、 **選択改行** を押す

**1** 営業1課  
**2** 営業2課 |



**選択改行**

**1** 営業1課  
**2** 営業2課  
**3** |

3行目に行頭マークが表示されます。3行目を入力します。

## MEMO

ネガ文字があるときは、 **選択改行** を押しても改行できず、文字が確定します。

## 文字を次行に移動する

行の途中で改行すると、カーソルより後ろ（右側）の文字は次の行に移ります。

例：「営業1課田中慶介」を2行にする

営業1課田中慶介

途中で改行すると

営業1課  
田中慶介

- 1 ← → で「課」の後ろ（右側）にカーソルを合わせる



- 2 選択改行 を押す



2行目に行頭マークが表示され、「田中慶介」は2行目に移動します。

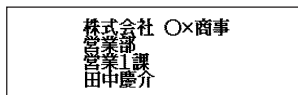
### MEMO

ネガ文字があるときは、**選択改行**を押しても改行できず、文字が確定します。

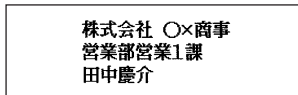
## 改行を取り消す

行頭マークにカーソルを合わせて **削除取消** を押すと、その行の文章は前の行に移動し、連結されます。

例：2行目での改行を取り消す



途中で改行を取り消すと



- 1 3行目の行頭マーク **3** の後ろ（右側）にカーソルを合わせる



- 2 **削除取消** を押す



3行目の「営業1課」が2行目に連結されます。

4行目の「田中慶介」が3行目になります。

### MEMO

- 最終行の先頭にカーソルを合わせ、**削除取消** を押すと4行目の文章が3行目に連結され、4行目は自動的に削除されます。
- 第1段落の1行目の行頭マーク **1 1** は削除できません。

# 段落を増やす（改段落）

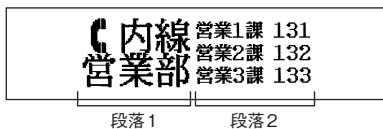
左下のラベルは2つのブロックからできています。本機ではこのブロックを「段落」と呼びます。段落とはブロックで印刷される「行の集まり（または1行）」のことです。1つのラベルの中に2つの段落を設けることで、いろいろな行数を混在させたり、デザインを段落ごとに変えたりすることができます。

本機では、段落は1つのラベル（文章）の中に2段落まで作ることができます。

## ■段落が2つのラベル

印刷すると各段落は横につながって印刷されますが、画面上では各段落が縦にならんだ形になります。

【ラベルは】



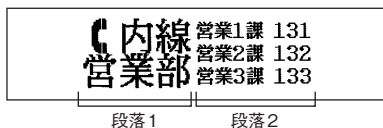
【画面上では】



## 新しい段落を作る

シフトを押しながら選択改行（＝改段落）を押すと、新しい段落ができます。

例：2段落の文章を入力する



### 1 段落1を入力する



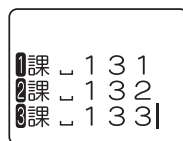
1行目「内線」  
2行目「営業部」  
と入力します。

### 2 文末にカーソルを合わせ、シフトを押しながら選択改行（＝改段落）を押す



新しい段落が発生し、1が表示されます。

### 3 段落2を入力する



1行目  
「営業1課 131」  
2行目  
「営業2課 132」  
3行目  
「営業3課 133」  
と入力します。

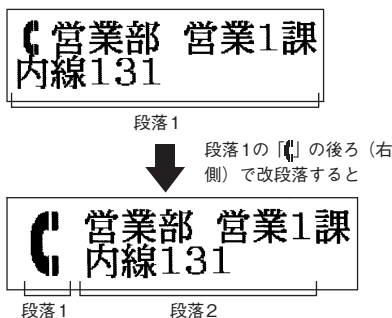
## MEMO

- ネガ文字があるときは、改段落できず、文字が確定します。
- すでに2段落目があるときは、改段落できません。

## 段落を分割する

段落の途中で改段落すると、カーソル位置より後ろ（右側）の文字は新しい段落に移ります。

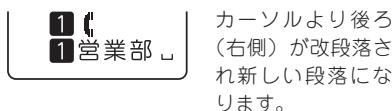
例：新しい段落を増やす



1 1行目「**C**」の後ろ（右側）にカーソルを合わせる



2 シフトを押しながら **選択改行**（＝改段落）を押す



### MEMO

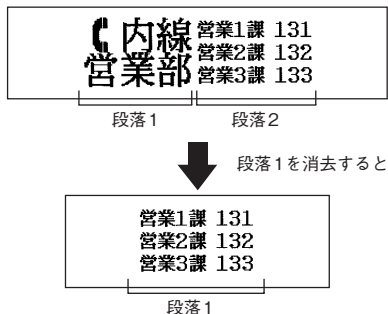
- ネガ文字があるときは、改段落できず、文字が確定します。
- すでに2段落目があるときは、改段落できません。
- 段落分割によって新しくできた段落の段落スタイルの内容は、もとの段落と同じです。
- 段落スタイルの文字サイズが行数で指定されている場合は、段落分割によって各段落の行数が変わり、指定した行数と一致しくなくなります。このとき、文字サイズは「均等」で印刷されます。

参照 P.60「段落スタイル」

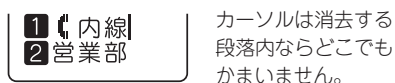
## 特定の段落を消去する

不要な段落を消去します。

例：段落1を消去する

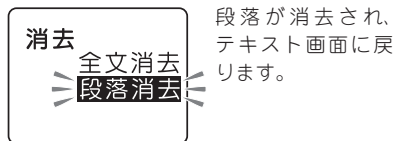


1 消去する段落1にカーソルを合わせる



2 **シフト**を押しながら **削除改行**（＝消去）を押す  
「消去」メニューが表示されます。

3 **上** **下** で「段落消去」を選び、**選択改行**を押す



### !! 注意 !!

- 「全文消去」を選択すると、入力したすべての文章が消去されます。
- 段落消去は、カーソル位置の段落内容がすべて消去されます。段落の書体や外枠など各機能の指定内容も消去されます。消去をおこなう前に、充分に確認してください。

### MEMO

操作を途中でやめるときは、**削除改行**を押す、操作を戻します。





# 機能編

～「テプラ」の機能を使いこなそう～

「ラベルの向きを変えたい」

「ラベルを見栄えよくしたい」

「入力した文章を保存しておきたい」

こんなときは各機能のボタンでレイアウトの変更や各種指定をおこないます。

# ラベルの向きを変える(縦・横)

## 縦・横 ボタンを使う

縦・横 ボタンを使うと、ラベルの向きを「縦」または「横」に切り換えられます。

よこ書きラベル

千代田区東神田\*-\*  
石原 大輔

たて書きラベル

千代田区東神田\*-\*  
石原 大輔



縦・横

### 1 縦・横 ボタンを押す

「たて書き」と表示された場合は、たて書きになります。  
「よこ書き」と表示された場合は、よこ書きになります。  
ディスプレイの「たて書き」「よこ書き」インジケータも点灯します。

参照 P.20「ディスプレイ(画面)の見かた」

たて書き



よこ書き



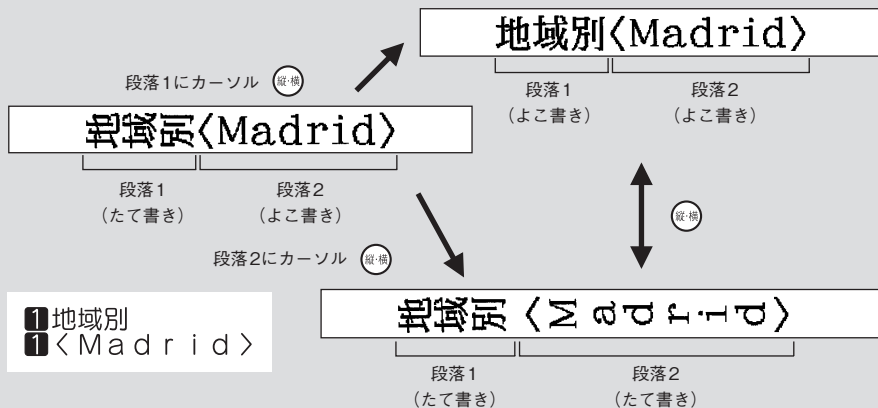
## MEMO

- ネガ文字があるときは、「たて書き」「よこ書き」を変更できません。
- 段落スタイル機能の「縦・横」では文章単位または段落単位で指定できます。

参照 P.50「指定範囲とカーソルの位置について」

## !! 注意 !!

縦・横 ボタンは文章全体のラベルの向きを変えます。「たて書き」と「よこ書き」の段落が混在している文章の場合は、カーソルのある段落に対する変更が、文章全体に反映されます。



## 参考

### たて書きで2桁の数字を印刷する

「2桁数字」は2桁の数字を1文字として扱うものです。たて書きのラベルで日付や住所の番地などに「2桁数字」を使うと、きれいに揃えて印刷できます。

例：「14回大会記録」を入力する

14回大会記録

1 候補を押して、「たて書き」を指定する

たて書き

2 記号を押す

記号 記述

「記号」メニューが表示されます。

3 「2桁数字」を選び、選択改行を押す

記号 2桁数字

2桁数字の候補が表示されます。

4 選択肢から「10」を選び、選択改行を押す

記号 2桁数字  
10

ここでは「十の位」は10番台なので「10」を選びます。

記号 10番台  
10

10番台の選択肢が表示されます。

5 10番台の選択肢から「14」を選び、

選択改行を押す

記号 10番台  
101112 14

X.X  
cm  
XXX  
mm  
14  
1 14

カーソル位置に「14」が表示されます。

6 続けて文章を入力する

## MEMO

- 操作を途中でやめるときは、削除取消または記号を押し、操作を戻します。
- 2桁の数字は、記号を押して「2桁数字」を選んで入力します。文字ボタンでの入力では2桁数字にはなりません。
- ネガ文字があるときは、記号ボタンで2桁数字は入力できません。

# ラベルの見栄えをよくする～装飾機能を使おう～

文字の書体や大きさを変えて、見栄えの良いラベルにすることができます。

ラベルの見た目を変えるには、**書式**や**スタイル**、**モード**を押して表示されるメニューから機能を選択します。

機能は、指定可能な範囲の違いによって、「文章書式」・「段落スタイル」・「文字モード」にボタン別に分類されています。

書式

スタイル

モード

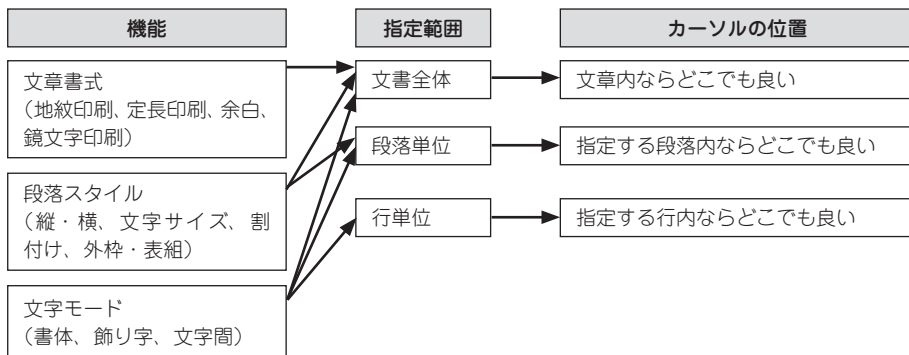
## 各ボタンの機能

機能の分類	指定範囲	機能	内容
書式	文章全体	地紋印刷	背景全体に地紋を入れます。
		定長印刷	できあがるラベルの長さを指定します。
		余白	ラベル前後の余白の長さを指定します。
		鏡文字印刷	鏡像で印刷するかどうかを指定します。
スタイル	段落単位 文章全体	縦・横	たて書きや、よこ書きにします。
		文字サイズ	行ごとの文字サイズを指定します。
		割付け	各行の割付け位置を指定できます。
		外枠・表組	飾り枠、表組みを指定します。
モード	行単位 段落単位 文章全体	書体	漢字、かな、英数字の書体を指定します。
		飾り字	白抜き、影文字、白抜き影、斜体、強調の装飾をします。
		文字間	文字の間隔を変更します。

## 指定範囲とカーソルの位置について

機能を選択する場合、機能のボタンを押す前に、指定範囲に合わせてカーソルの位置を移動しておく必要があります。このカーソル位置を基準にして、メニュー操作の途中で有効範囲の指定をおこないます。

カーソル位置は、指定する機能や範囲によって異なります。次の図を参考にカーソルの位置を確認してください。



# 機能を指定する

機能は以下のような流れで指定します。

## 1 カーソルを合わせる

行全体に指定するときはその行に、段落に指定するときはその段落内にカーソルを合わせます。文章全体に指定するときは、カーソル位置はどこでもかまいません。

参照 P.50「指定範囲とカーソルの位置について」

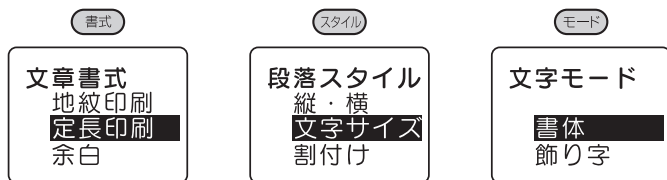
## 2 機能のボタン（書式）または（スタイル）、（モード）を押す

### !! 注意 !!

ネガ文字があるときは、機能を指定できません。

## 3 機能を選ぶ

↑ ↓ で目的の機能を選び、**選択改行**を押します。



## 4 各機能の選択肢を指定する

↑ ↓ で目的の選択肢を選び、**選択改行**を押します。

例：文字モードの「書体」の選択肢



## 5 「終わり？」を選ぶ

1つの機能の指定が終わると、同じ分類の次の機能が表示されます。

同じ分類の機能（この場合「文字モード」）であれば、続けて指定することができます。↑ ↓ で目的の機能を選び、**選択改行**を押します。

以降の手順は④⑤と同様です。



指定を終了する場合は、「終わり？」を選び、**選択改行**を押します。手順⑥へ進みます。




## MEMO

他の機能（この場合「段落スタイル」「文章書式」）を指定したい場合は、手順⑥のあと、テキスト画面に戻ってから他の各機能のボタンを押します。

次へ進みます

## 6 指定した機能の有効範囲を決める

指定した機能の有効範囲を指定します。

下表を参考に、  で指定する範囲を選び、 を押します。

指定が終了し、テキスト画面に戻ります。

(「文章書式」の機能を選択した場合は、有効範囲の画面は表示されず、手順⑤でテキスト画面に戻ります。)

有効範囲は？  
この文章  
この行  
この段落

### ● 「文字モード」の機能を指定した場合

この文章	文章全体に、指定した文字モードを反映します(テキスト画面上は何も変わりません)。
この行	カーソルを合わせた行の行頭に「▶ (文字モード指定マーク)」が表示され、「▶」直後の文字から行末まで、指定した文字モードを反映します。
この段落	カーソルを合わせた段落の行の先頭すべてに「▶ (文字モード指定マーク)」が表示され、「▶」直後の文字から行末まで、指定した文字モードを反映します。

### ● 「段落スタイル」の機能を指定した場合


この文章	文章全体に、指定した段落スタイルを反映します (テキスト画面上は何も変わりません)。
この段落	カーソルを合わせた段落に、指定した段落スタイルを反映します (テキスト画面上は何も変わりません)。

### ● 「文章書式」の機能を指定した場合

有効範囲の画面は表示されません。

手順⑤で「終わり？」を選択した時点で、文章全体に指定した文章書式を反映します (テキスト画面上は何も変わりません)。

## MEMO

- ▶ (文字モード指定マーク) は印刷されません。
- ▶ は削除することができます。「▶」を削除すると、「この文章」で指定した内容、または保存値を反映します。
- 各機能のご購入時の状態 (初期設定値) はP.54「メニュー一覧」で確認できます。また、この設定はP.72「各種の初期値 (保存値) を設定する」で変更することもできます。
- 操作を途中でやめるときは、指定の途中で または各機能のボタンを押し、操作を戻します。
- 一部の指定内容は、インジケータの点灯で確認できます。

参照  P.20「ディスプレイ (画面) の見かた」

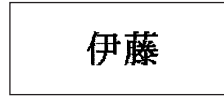
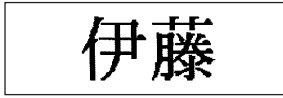
また、各機能のボタンを押して、機能の選択肢を表示させても確認できます。ネガ表示になっている選択肢が現在の指定内容です。

- 飾り字、文字サイズ、または画数の多い文字によっては、文字がツブれることがあります。

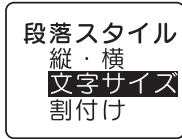
## ■操作例：文字サイズを変更する

段落スタイル-文字サイズの場合、具体的な操作は次のようになります。

例：1行の文字サイズを小さくする

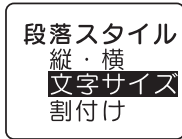


### 1 スタイルを押す



「段落スタイル」メニューが表示されます。

### 2 機能を選び、[選択改行]を押す



ここでは「文字サイズ」を選択します。  
機能の選択は [↑] [↓] ボタンを使います。

### 3 最初の選択肢を選び、[選択改行]を押す

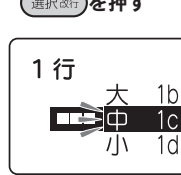


ここではラベルの行数として「1行」を選択します。

## MEMO

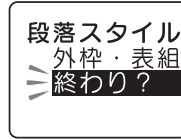
入力した文章の行数を指定してください。指定した行数と実際に入力された行数が異なる場合は、「均等」の指定で印刷されます。

### 4 2階層目の選択肢（設定値）を選び、[選択改行]を押す

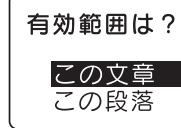


ここでは文字サイズとして「中1c」を選択します。

### 5 「終わり？」を選び、[選択改行]を押す



### 6 設定範囲を選び、[選択改行]を押す



ここではラベル全体に指定するので「この文章」を選択します。



文字の大きさが変更されます。

# メニュー一覧

## 文章書式

太字は購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の選択肢	次の選択肢
------	--------	-------

### 文章書式

#### 地紋印刷 ▶

##### 地紋印刷

定型地紋の入ったラベルを作ります。ピクトグラフを参考に地紋の柄を選びます。

参照 P.58

なし00



海波 01



菱形 02



桜 03



カト 04



唐草 05



点網 06



切抜 07

#### 定長印刷 ▶

##### 定長印刷

決まった長さのラベルを作ります。

参照 P.58

音楽テープ MD ▶

ミニDV 8mmビデオ

VHS FD・MO

CDケース B5ファイル

A4ファイル **しない**

1.0cm～50cm



前寄せ



中寄せ



割付け



後寄せ

#### 余白 ▶

##### 余白

ラベルの前後の余白を調整します。

参照 P.59

極少

**ふつつ**

#### 鏡文字印刷 ▶

##### 鏡文字印刷

鏡像反転して印刷します。

参照 P.59

する

**しない**

#### 終わり？

##### 終わり？

参照 P.51




# 段落スタイル

太字は購入時の初期設定値です。


メニュー	最初の選択肢	次の選択肢
------	--------	-------

**段落スタイル**


**縦・横** ▶

縦・横  
文字の向きを指定します。  
参照  P.60

**文字サイズ** ▶

均等  
各行を同じ文字サイズにします。  
  
おまかせフォーマット  
各行の文字サイズを、ピクトグラフで表示される組み合わせのように指定します。  
参照  P.60

**割付け** ▶

割付け  
各行の文字の配置を指定します。  
参照  P.61

**よこ書き**





たて書き

**均等**

1行 ▶







(おまかせフォーマット)

1行

 特大1a  大 1b  
 中 1c  小 1d








2行 ▶

2行

 大大2a  中中2b  
 大細2c  大小2d  
 小大2e  細大2f






3行 ▶

3行

 均等3a  1大3b  
 2大3c  3大3d  
 1小3e  2小3f  
 3小3g

4行 ▶

4行

 均等4a  1大4b  
 2大4c  3大4d  
 4大4e

5~6行

 前揃え  中揃え  
 割付け  後揃え

スタイル

機能編

メニュー

最初の選択肢

次の選択肢

段落スタイル

外枠・表組 ▶

表組み

図のような表組みのラベルを作ります。

参照  P.62

外枠

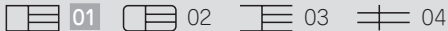
図のような飾り枠がつけられます。

参照  P.62

表組み ▶

なし

外枠 ▶



01



02



03



04



05



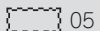
06



07



08



09



10



11



12



13



14



15



16



17



18



19



20



21



22



23



24



25



26



27



28



29



30



31



32



33



34



35



36



37



38



39



40



41



42



43



44



45



46



47



48



49



50



51



52



53



54



55



56



57



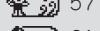
58



59



60



61



62



63



64



65



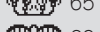
66



67



68



69



70



71



72



73



74



75

終わり? ▶

終わり?

参照  P.51

有効範囲は?

この文章

この段落

# 文字モード

太字は購入時の初期設定値です。

メニュー	最初の選択肢	次の選択肢	次の選択肢
------	--------	-------	-------

<b>文字モード</b> <b>書体</b> ▶ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>書体</b>                      漢字書体とかな書体、英数書体をそれぞれ選択します。                      参照  P.63                 </div> <b>飾り字</b> ▶ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>飾り字</b>                      文字の装飾を指定します。                      参照  P.63                 </div> <b>文字間</b> ▶ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>文字間</b>                      文字間隔を調整します。                      参照  P.64                 </div> <b>終わり?</b> ▶ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>終わり?</b>                      参照  P.51                 </div>	<b>漢字書体</b> ▶ 明朝体 ゴシック	<b>かな書体</b> ▶ 自動 明朝体 ゴシック ハッピー	<b>英数書体</b> 自動 明朝体 ゴシック BR体	
	A 白抜き A ふつう A 影文字 A 白抜き影 A 斜体 A 強調			
		密着 ふつう		
		有効範囲は? この文章 この行 この段落		

モード

機能編

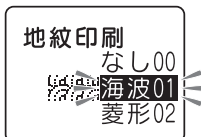
# 機能の説明

## 文章書式

### ●地紋印刷

ラベルの背景全体に地紋をつけます。表示されるピクトグラフで地紋の柄を確認できます。

地紋印刷では文章の前にカットマークを入れて印刷します。市販のハサミでカットマークをカットすると地紋が入ったラベルができあがります。



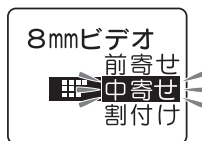
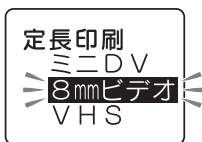
### MEMO

地紋を指定した場合、プレビューで地紋が判読できない、文字が表示されないことがあります、印刷に影響はありません。

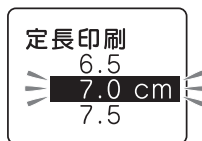
### ●定長印刷

印刷するラベルの長さを指定します。

長さを指定した後、ラベル全体に対する文字の印刷位置を選びます。表示されるピクトグラフで位置のイメージを確認できます。



1.0cm～50cmは、ラベルの長さを数値で指定できます。



用途別の定長を選ぶとラベルの長さが自動的に指定されます。お使いになるテープは、下表の「推奨テープ幅」をおすすめします。

用途	長さ	推奨テープ幅
音楽テープ	9.5cm	9mm
MD	5.5cm	4mm
ミニDV	4.0cm	9mm
8mmビデオ	7.0cm	9mm
VHS	14cm	18mm

用途	長さ	推奨テープ幅
FD・MO	7.0cm	18mm、24mm
CDケース	11cm	4mm
B5ファイル	15cm	12mm
A4ファイル	20cm	12mm

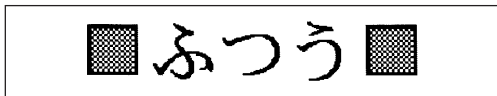
### MEMO

- 文字数が多く、指定した長さに文章がおさまらないときは、「定長→字余り」と表示され、定長印刷できません。文字数を減らしたり、文字サイズの指定で文字の大きさを小さくしてください。
- 定長印刷で指定するラベルの長さは一応の目安です。実際のできあがり長さとは完全に一致しません。

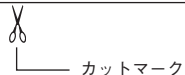
## ●余白

ラベルの前後の余白の長さを指定します。「極少」を指定すると、文章の前にカットマークを入れて印刷します。市販のハサミでカットマークをカットすると、余白が「極少」のラベルができていきます。

ふつう（余白：前後約10mm、ご購入時の初期設定）



極少（余白：前後約1mm）

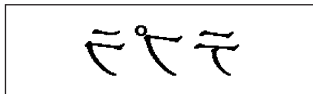
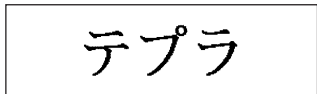


書式

## ●鏡文字印刷

入力した文字を鏡像反転させて印刷します。

しない（正像、ご購入時の初期設定）      する



## MEMO

鏡文字印刷「する」に指定すると、「プレビュー」「みえ<sup>2</sup>」表示は、印刷方向で表示されます。

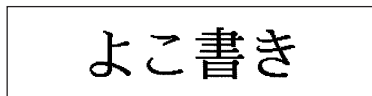
機能編

# 段落スタイル

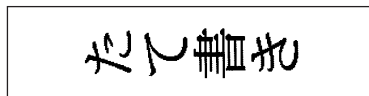
## ●縦・横

文字をたて書きにするか、よこ書きにするかを指定します。  
 たて書き/よこ書きの変更は(縦横)ボタンでも指定できます。  
 参照 P.48「ラベルの向きを変える(縦・横)」

よこ書き (ご購入時の初期設定値)



たて書き



スタイル

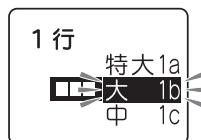
## ●文字サイズ

文字サイズの指定は「均等」「おまかせフォーマット」で指定してください。

均等	各行を同じ文字サイズにします。 12mm幅テープ	18mm幅テープ
おまかせフォーマット	各行の文字サイズ(行の大小)を、あらかじめ用意された組み合わせの中から選びます(セミオート)。	

## おまかせフォーマット (1行~6行)

選択肢から文字サイズ(行の大小)を選びます。表示されるピクトグラフで各行の文字のバランスなど、レイアウトを確認できます。



## おまかせフォーマット 1行の文字サイズ

□□ 特大 1a・□□□ 大 1b・□□□□ 中 1c・□□□□□ 小 1dと選んだ場合、テープ幅により次のような文字の大きさで印刷されます。

印刷サンプル(実寸)	美	美	美	美	美	美
文字サイズ [pt]	U [38]	G [26]	L [19]	M [13]	S [10]	P [6]
テープ幅						
24mm	特大	大	中	小	-	-
18mm	特大	大	中	小	-	-
12mm	-	特大	大	中	小	-
9mm	-	-	特大	大	中	小
6mm	-	-	-	特大	大	中、小
4mm	-	-	-	-	-	特大、大、中、小

## !! 注意 !!





テープに印刷できる文字の大きさに制限があるため、テープ幅や印刷する行数によっては、おまかせフォーマットの一部が機能しないことがあります。

## MEMO

- おまかせフォーマットは、ピクトグラフで表現しています。
- 各行の文字サイズはテープ幅によって異なり、文字サイズインジケータで確認できます。
- 指定した行数と実際に入力された行数が異なる場合は、「均等」で印刷されます。
- 18mm幅テープと24mm幅テープでは、印刷される最大文字サイズは同じです。

## ● 割付け

複数行のとき、各行の「揃え」を指定します。

 前揃え (ご購入時の初期設定値)	行頭を揃えます。
 中揃え	各行の中心を揃えます。
 割付け	一番長い行の長さに揃えて他の行を均等に割り付けます。
 後揃え	行末を揃えます。

## MEMO

文字間「密着」が指定されている場合、割付け「割付け」を指定しても、文字間「密着」が優先されます。

## ●外枠・表組

文章（段落）のまわりに外枠や表組みをつけます。

### なし（ご購入時の初期設定値）

外枠・表組みをつけません。

### 表組み

文章（段落）を枠で囲み、行間に横罫線を引きます。  
複数の段落に同じ表組みを指定すると、前後に区切られた表ができます。  
表示されるピクトグラフで表組みの種類を確認できます。  
参照 P.44「段落を増やす（改段落）」

備品名	RDS
管理番号	1103-U

### 表組み



## MEMO

表組みのラベルの行中にさらに縦罫線を入れたいときは、**記号**を押して表示される記号メニューから「編集」を選択し、その中の**罫**を入力します。

ラベルの行中に縦罫線が入る

備品名	RDS本館
管理番号	1103-U

段落1

段落2

テキスト画面に**罫**を入力する

**シフト** + **選択改行** で改段落をして、このように段落2を入力します

1 RDS**罫**本館  
2 1103-U

## 外枠

文章（段落）のまわりに外枠をつけます。  
表示される図で外枠の種類を確認できます。



### 外枠



## MEMO

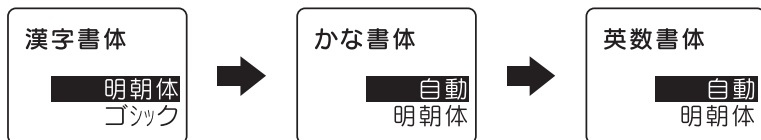
表組み・外枠の種類は、番号を数字ボタンで指定することもできます。  
参照 P.55「段落スタイル」



## 文字モード

### ●書体

文字の書体を選びます。かな書体と英数書体で「自動」を選ぶと、漢字書体と同じ書体が選択されます。



明朝体（ご購入時の初期設定値）	ゴシック
美しい文字	美しい文字
ハッピー	BR体
うつくしい	<i>Beautiful</i>

### ●飾り字

文字の装飾を選択します。

ふつう（ご購入時の初期設定値）	影文字	強調
ふつう	影文字	強調
白抜き	白抜き影	斜体
白抜き	白抜き影	斜体

### MEMO

文字サイズ、または画数の多い文字によっては、文字がツブれることがあります。

## ●文字間

文字の間隔を選びます。

ふつう（ご購入時の初期設定値）	密着
	

モード

### MEMO

#### 文字間の指定について

- あらかじめ小さくデザインされている文字に「密着」を指定しても、密着しているように見えな  
いことがあります。
- 大きい文字では文字間を狭く、小さい文字では文字間を広くとると、美しいラベルが作れます。

機能編

# 文章を呼び出す・登録する（ファイル）

作成した文章をファイルとして登録しておけば、必要に応じて呼び出し、変更や印刷ができます。ファイルには、文字とレイアウトなどラベルの状態がそのまま登録されます。

## ファイルメニュー

ファイルボタンのメニュー一覧（太字は購入時の初期設定値です。）

メニュー	最初の選択肢	機能	参照ページ
ファイル ▶	登録 呼出 消去	作成した文章を保存します 登録した文章を呼び出します 登録した文章を消去します	P.65 P.66 P.66

## ファイルを登録する

### 1 ファイルを押す

「ファイル」メニューが表示されます。

### 2 ファイル

登録  
呼出

「登録」を選び、

「選択実行」を押す

### 3 ファイル登録

ファイル 2

← ↑ ↓ →

で登録番号を選び、

「選択実行」を押す

### 4 登録確認 2

0ラベルライタ  
2「テプラ」P

内容を確認し、

「選択実行」を押す

「登録実行」と表示されます。

## !! 注意 !!

- 「登録実行」表示中はACアダプタや電池を抜かないでください。ファイルが壊れる場合があります。
- 登録したファイルや入力した文章などのデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を正しくセットしたまま保管してください。約4分以上、本機に電源が供給されないと、データはすべて失われます。
- 電池を交換する程度の時間（約4分間）は、バックアップ用の回路によって電源が供給されますが、電池交換は速やかにおこなってください。
- 長期間保存した結果、電池が消耗してデータが失われることがあります。

## MEMO

- ネガ文字があるときは操作できません。
- 操作を途中でやめるときは、「削除取消」または「ファイル」を押し、操作を戻します。
- ファイルは3件まで登録できます。
- ファイル番号は数字ボタンでも選択できます（手順③）。
- データがいっぱい登録できない場合は「ファイル満員」と表示されます。不要なファイルを消去してください。

## ファイル呼び出す

- 1 **ファイル**を押す  
「ファイル」メニューが表示されます。
- 2 **ファイル登録**、**呼出**、**消去**のメニューから**呼出**を選び、**選択実行**を押す
- 3 **呼出し?**のメニューから、**ラベルライタ**、**「テプラ」P**を選び、**選択実行**を押す
- 4 **呼出確認**のメニューから、**ラベルライタ**、**「テプラ」P**を確認し、**選択実行**を押す

**!! 注意!!**  
 ファイルを呼び出すと、テキスト画面で作成していた文章は失われます。必要な文章はあらかじめファイルに登録してください。

## ファイルを消去する

- 1 **ファイル**を押す  
「ファイル」メニューが表示されます。
- 2 **ファイル呼出**、**消去**のメニューから**消去**を選び、**選択実行**を押す
- 3 **消去?**のメニューから、**ラベルライタ**、**「テプラ」P**を選び、**選択実行**を押す
- 4 **消去確認**のメニューから、**ラベルライタ**、**「テプラ」P**を確認し、**選択実行**を押す
- 5 **消去?**のメニューから、**消去**を選び、**選択実行**を押す

**!! 注意!!**  
 消去したファイルに戻すことはできません。

**MEMO**

- ネガ文字があるときは操作できません。
- ファイル番号は数字ボタンでも選択できます (手順③)。
- 操作を途中でやめるときは、**削除取消**または**ファイル**を押し、操作を戻します。

# 最近印刷した文章を呼び出す

本機は、最近印刷した文章を最大3つまで記憶しており、簡単な操作で呼び出すことができます。ファイル登録を忘れた場合などに便利です。

## 印刷履歴を呼び出す

- 1 **シフト**を押しながら**ファイル**（＝印刷履歴）を押す

「印刷履歴」メニューが表示されます。

2

印刷履歴

**呼出**

消去

「呼出」を選び、**選択改行**を押す

3

呼出し？

1 ラベルライター

2 「テプラ」P

で文章番号を選び、**選択改行**を押す

4

呼出確認 2

1 ラベルライター

2 「テプラ」P

内容を確認し、**選択改行**を押す

「呼出実行」と表示され、文章が表示されます。

### !! 注意 !!

- 印刷履歴を呼び出すと、テキスト画面で作成していた文章は失われます。必要な文章はあらかじめファイルに登録してください。
- 印刷履歴のデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を正しくセットしたまま保管してください。約4分以上、本機に電源が供給されないと、データはすべて失われます。
- 電池を交換する程度の時間（約4分間）は、バックアップ用の回路によって電源が供給されますが、電池交換は速やかにおこなってください。
- 長期間保存した結果、電池が消耗してデータが失われることがあります。

## 印刷履歴を消去する

- 1 **シフト**を押しながら**ファイル**（＝印刷履歴）を押す

「印刷履歴」メニューが表示されます。

2

印刷履歴

呼出

**消去**

「消去」を選び、**選択改行**を押す

3

消去？

1 ラベルライター

2 「テプラ」P

で文章番号を選び、**選択改行**を押す

4

消去確認

1 ラベルライター

2 「テプラ」P

内容を確認し、**選択改行**を押す

5

消去？ 2

**選択改行**を押す

「消去実行」と表示され、印刷履歴が消去されます。

### !! 注意 !!

消去した印刷履歴を戻すことはできません。

# 読みのわからない漢字を入力する(コード入力)

「読み」のわからない漢字を、コードで入力できます。  
入力できるコードの種類は区点コード・JISコード・シフトJISコードです。


## MEMO



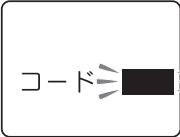
本書には区点コード表を掲載しております。JISコード・シフトJISコードをお使いになるときは、市販の辞書などを参照してください。

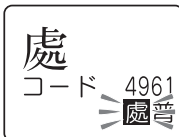




参照  P.90「漢字変換表」

例：「お休み處」と入力する


① **1**お休み| ネガ文字がないことを確認する

② 入力したい漢字「處」のコードを調べる  
コードの種類は区点コード、JISコード、シフトJISコードのいずれでもかまいません。  
處…4961(区点コード)  
参照  P.90「漢字変換表」

③  を押しながら  (=コード入力) を押す  
コード  コード入力画面になります。

④  コードを入力する  
    を押します。  
最後の数字を押すと、コードに対応した漢字の候補が表示されます。

コードを入力すると、目的の文字以外の文字も表示されることがあります。例えば4961は区点コードでは「處」ですが、JISコードでは「普」です。このように異なるコードにも対応した漢字があるときは、候補が複数表示されます。

⑤ **1**お休み處| 「處」を選び、 を押す  
カーソル位置に「處」が入力されず。

## MEMO

- ネガ文字があるときは、コード入力できず、文字が確定します。
- コードの入力を間違えたときは  を押して入力しなおしてください。

# 環境設定を変更する

## 環境設定メニュー一覧

**シフト**を押しながら**記号**(=環境設定)を押すと、画面の表示濃度や機能の保存値の設定を変更できます。

(太字は購入時の初期設定値です。)

メニュー	最初の選択肢	次の選択肢
<b>環境設定</b>		
<b>自動カット</b> ▶	<b>する</b> しない	
自動カット 印刷後の自動カットの有無を設定します。 参照  P.70		
<b>印刷濃度</b> ▶	-3 : <b>ふつう</b> : +3	
印刷濃度 印刷の濃さを設定します。 参照  P.71		
<b>表示濃度</b> ▶	-5 : <b>ふつう</b> : +5	
表示濃度 画面表示の濃さを設定します。 参照  P.71		
<b>保存値</b> ▶	地紋印刷 <b>定長印刷</b> ▶ 余白 鏡文字印刷 縦・横 文字サイズ 割付け 外枠・表組 書体 飾り字 文字間 終わり? 復元?	詳細な項目を設定できます。設定方法は、通常の文章書式や文字モードなどと同じです。
保存値 保存値を設定します。 参照  P.72		

# 「自動カット」を設定する

本機は、印刷時にラベルを自動的にカットしますが「自動カットしない」にも設定できます。

## !! 注意 !!

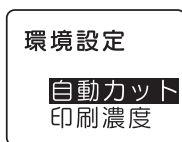
本機のカッターでカットできない耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・蓄光ラベル・りぼんを使う場合は、「自動カットしない」にして印刷してください。

参照 P.81「テープカートリッジを使い合わせる」

**1** **シフト**を押しながら**記号**(=環境設定)を押す

「環境設定」メニューが表示されます。

**2** 「環境設定」メニューで**自動カット**を選び、**選択実行**を押す



**3** 「自動カットする」メニューで**しない**を選び、**選択実行**を押す



自動カットが無効に設定されます。

**4** **印刷**を押す

印刷が始まります。

印刷が終わるとテープはカットされず、そのまま止まります。カートリッジを取り出してハサミなどでカットしてください。

一度、自動カットを「しない」に設定すると、以降はカットされずに印刷されます。全文消去を実行しても自動カットの設定は「しない」のままです。自動カットを有効にしたい場合は、再度「環境設定」メニューで自動カットを「する」に設定してください(左記手順)。

## MEMO

• 「自動カットしない」で印刷したラベルは、テープカートリッジを本機から取り出して、カートリッジ側にテープを3mm(りぼんの場合は10mm)程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットしてください。

• 自動カットが無効でも、「テープ送り」メニューの「送りカット」ではテープをカットすることができます。カット可能なテープに入れ替えた場合など、そのラベルのみ自動でカットしたいときは「送りカット」をおこなってください。

参照 P.28「5.テープ送りをする」

• カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照 巻末「アフターサービスについて」

• 操作を途中でやめるときは、**削除取消**または**記号**を押し、操作を戻します。



## 印刷濃度を調整する

印刷濃度は「-3～ふつう～+3」の7段階で設定できます。印刷が薄いときや濃いときに調整してください。通常は「ふつう」でご使用ください。

- ① **シフト**を押しながら**記号**（＝環境設定）を押す

「環境設定」メニューが表示されます。

- ② 環境設定  
自動カット  
印刷濃度  
表示濃度
- 「印刷濃度」を選び、**選択改行**を押す

- ③ 印刷濃度  
+2  
+3
- ↑** **↓** で濃度を調整し、**選択改行**を押す
- 印刷濃度が設定されます。

### MEMO

- 操作を途中でやめるときは、**削除**または**記号**を押し、操作を戻します。
- 本機は温度センサーを内蔵しており、印刷ヘッドの温度に合わせて印刷濃度が一定になるように自動調整されます。
- 印刷濃度を「ふつう」以外に設定すると、電池の消耗が激しくなったり、印刷がツブレたりカスレたりすることがあります。また、まれにラベルの文字がはがれやすくなることがありますのでご注意ください。
- 耐熱ラベルを使う場合や、上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・蓄光ラベルで印刷がカスレた場合は「+3」に設定してください。  
参照 P.81「テープカートリッジを使いわける」
- 印刷濃度は全文消去や電源 OFF では初期値に戻りません。この操作によって設定しなおすか、本機を初期化してください。  
参照 P.74「本機を初期化する」

## ディスプレイの濃度を調整する

ディスプレイの表示濃度は「-5～ふつう～+5」の11段階で設定できます。ディスプレイの表示が見にくい場合は、次の手順で調整します。

- ① **シフト**を押しながら**記号**（＝環境設定）を押す

「環境設定」メニューが表示されます。

- ② 環境設定  
印刷濃度  
表示濃度  
保存値
- 「表示濃度」を選び、**選択改行**を押す

- ③ 表示濃度  
+2  
+3  
+4
- ↑** **↓** で濃度を調整し、**選択改行**を押す

初期設定値は「ふつう」に設定されています。

表示濃度が設定され、テキスト画面に戻ります。

### MEMO

- 操作を途中でやめるときは、**削除**または**記号**を押し、操作を戻します。
- 表示濃度は、全文消去や電源 OFF では初期設定値に戻りません。この操作によって設定しなおすか、本機を初期化してください。  
参照 P.74「本機を初期化する」

# 各種の初期値（保存値）を設定する

「書体」や「余白」などの保存値を変更することができます。

本機では、**書式**、**スタイル**、**モード** ボタンを使って、次のような機能を指定することができます。

## ボタンの機能

ボタン	指定できる機能
<b>書式</b>	地紋印刷、定長印刷、余白、鏡文字印刷
<b>スタイル</b>	縦・横、文字サイズ、割付け、外枠・表組
<b>モード</b>	書体、飾り字、文字間

各機能を選ぶと、選択肢が表示されます。表示されたときに選ばれている選択肢が保存値です。よく使う「書体」や「余白」などが、ご購入時の保存値（「初期設定値」と呼びます）とは異なる場合、保存値を変更しておくと、文章を作るたびに**書式**、**スタイル**、**モード** ボタンで変更する必要がなくなります。


ラベルには保存値の内容が自動的に反映されるので、例えば、「縦・横」の保存値を「たて書き」に指定しておくと、通常（全文消去直後）は「たて書き」のラベルになります。

なお、変更した保存値は、保存値の復元によって、いつでも初期設定値に戻すことができます。

## MEMO

- 各機能の初期設定値についてはP.54「メニュー一覧」を参照してください。
- 書式**、**スタイル**、**モード** ボタンでの指定内容は、全文消去をおこなうと保存値に戻ります。
- ファイルに登録された内容は、ファイル登録時の指定が反映されます。「印刷履歴」で呼び出した内容は、印刷時の指定が反映されます。

## !! 注意 !!

- 保存値の設定を変更するときには、全文消去をする必要があります。  
参照  P.41「すべての文章を消去する」
- 保存値のデータを保存しておきたいときは、電池（別売）を正しくセットしたまま保管してください。約4分以上、本機に電源が供給されないと、データはすべて失われます。
- 電池を交換する程度の時間（約4分間）は、バックアップ用の回路によって電源が供給されますが、電池交換は速やかにおこなってください。
- 長期間保存した結果、電池が消耗してデータが失われることがあります。

# 保存値を変更する

- ① **シフト**を押しながら**削除**(=消去)を押し、  
全文消去をおこなう

保存値の設定を変更するときには、全文消去をする必要があります。

参照 P.41「すべての文章を消去する」

- ② **シフト**を押しながら**記号**(=環境設定)を押し

「環境設定」メニューが表示されます。

- ③ 「保存値」を選び、  
**選択**を押す



- ④ 変更したい項目を選び、  
**選択**を押す



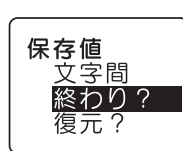
- ⑤ 保存値に設定したい選択肢を選び、  
**選択**を押す



各項目の設定方法は、通常の記事書式や文字モードなどと同じです。

参照 P.50「ラベルの見栄えをよくする」

- ⑥ 変更したいすべての項目の設定が終わったら、「終わり?」を選び、  
**選択**を押す



保存値が変更され、テキスト画面に戻ります。

## MEMO

- 操作を途中でやめるときは、**削除**または**記号**を押し、操作を戻します。
- 手順④の「保存値」メニューで「復元」を選択すると、変更した保存値の設定を、ご購入時の保存値（初期設定値）に戻します。

# 本機を初期化する

## !! 注意 !!

- 本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の要因で不具合を起こすことがあります。
- 不具合によって、表示が乱れたり電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなった場合は、「本機の初期化」をおこなってください。
- 初期化をすれば正常に使えるようになりますが、万一、初期化をおこなっても正常に動作しない場合には、お買い上げ販売店、または「テプラ」取扱店に修理を依頼してください。  
なお、初期化や、修理・検査をおこなうと、ファイルのデータなど、すべての登録内容や学習内容が失われ、復元はできません。あらかじめご了承ください。

## 初期化とは

初期化の操作により、本機の設定がすべてご購入時の状態に戻ります。

初期化をおこなう前に、充分に確認してください。

内容		機能	初期化	保存値復元 (P.73)	全文消去 (P.41)
入力	テキスト画面の文章		●	— *1	●
	入力状態と小文字ロック		●	—	—
	「みえ <sup>2</sup> 」の設定		●	—	—
データ	ファイルデータ		●	—	—
	印刷履歴		●	—	—
設定	自動カットの設定値		●	—	—
	印刷濃度の設定値		●	—	—
	表示濃度の設定値		●	—	—
	各種の保存値		●	●	—

● : ご購入時の状態に戻ります。

— : 保持されます。





\*1 初期設定値に戻す「保存値復元」をおこなうときには、全文消去をする必要があります。

# 初期化する


- 1  を押して電源を切る


## !! 注意 !!

 を押しても電源が切れないときには、ACアダプタを抜いて電池も抜きます。次にもう一度ACアダプタを接続、または電池をセットし、再度  を押して電源を入れます。  
以降は手順①からの操作で初期化してください。

- 2   と  を押しながら  を押す  
「本体初期化？」が点滅します。

## !! 注意 !!

- 初期化をやめるときは  以外のボタンを押してください。
- 本当に初期化しても大丈夫ですか？  
今まで登録したファイルなど、あらゆるデータや学習内容が消去されます。初期化をおこなう前に、充分に確認してください。

- 3  を押す

「初期化 実行」と表示され、本機の初期化がおこなわれた後、タイトル画面、ローマ字入力モードが表示され、テキスト画面になります。

# デモ印刷をする

本機が正しく動くかどうか、デモ印刷をして確認することができます。また、書体など本機の機能を参照することができます。

**1** **消去**

シフトを押しながら  
削除(Delete) (=消去) を  
押し、全文消去を  
おこなう

全文消去  
段落消去

## !! 注意 !!

デモ印刷をおこなう前には、全文消去をする必要があります。

参照 P.41「すべての文章を消去する」

**2** **1 demo |** 「demo」と入力する

参照 P.34「3.英数字を入力する」

**3** シフトを押しながら(変換)を押す

デモ印刷がおこなわれます。

## !! 注意 !!

- 4mm幅テープではデモ印刷できません。
  - ご使用中に「故障かな?」と思ったときは、このデモ印刷をおこなってください。デモ印刷が見本どおりに印刷されないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
- 参照 P.巻末「アフターサービスについて」

## MEMO

印刷を途中でやめるときは(削除)を押してください。

## 見本

6mm幅テープ



12mm幅テープ



# 付録

# メニュー一覧

各ボタンで表示される機能は、該当ページを参照してください。

ボタン機能名	表示される機能	参照ページ
シフト + 印刷	テーブル送り	P.80
書式	文章書式	P.54
スタイル	段落スタイル	P.55
モード	文字モード	P.57
ファイル	ファイル	P.65
シフト + ファイル	印刷履歴	P.80
記号	記号	P.79
シフト + 記号	環境設定	P.69
シフト + 削除取消	消去	P.80



# 記号メニュー一覧

記号を押すと、記号を入力できます（太字は購入時の初期設定値です）。  
 選択できる記号は、P.96「記号一覧表」を参照してください。


メニュー	選択肢
<p>記号</p> <p><b>記述</b> ▶</p> <p>省略 ▶</p> <p>カッコ ▶</p> <p>矢印 ▶</p> <p>○△□☆ ▶</p> <p>単位 ▶</p> <p>算数 ▶</p> <p>数字 ▶</p>	<p>記号選択</p>
<p>2桁数字</p> <p>2桁の数字を1文字として入力します。</p> <p>参照 P.49</p>	<p>数値選択</p>
<p>2桁数字 ▶</p> <p>公共表示 ▶</p> <p>環境 ▶</p> <p>荷物 ▶</p> <p>警告用 ▶</p> <p>仕事 ▶</p> <p>スポーツ ▶</p> <p>遊び ▶</p> <p>ビデオ ▶</p> <p>音楽 ▶</p> <p>生き物 ▶</p> <p>乗り物 ▶</p> <p>食べ物 ▶</p> <p>予定 ▶</p> <p>暮らし ▶</p> <p>学校 ▶</p> <p>シーズン ▶</p> <p>家族 ▶</p> <p>干支 ▶</p> <p>星座 ▶</p> <p>ギリシャ ▶</p> <p>欧州 ▶</p> <p>編集 ▶</p>	<p>記号選択</p>
<p>似顔絵</p> <p>輪郭と顔を組み合わせ似顔絵を入力します。</p> <p>参照 P.36</p>	<p>似顔絵 ▶</p>

## テープ送りメニュー一覧

**シフト**を押しながら**印刷** (=テープ送り) を押すと、テープ送りや送りカットを実行できます (**太字**は購入時の初期設定値です)。

### メニュー

#### テープ送り

テープ送り  
テープ送りを実行します。  
参照  P.28

テープ送り


**送りカット**

## 消去メニュー一覧

**シフト**を押しながら**削除** (=消去) を押すと、文章全体または段落全体を消去できます (**太字**は購入時の初期設定値です)。

### メニュー

#### 消去

消去  
文章または段落を消去  
します。  
参照  P.41、45

**全文消去**


段落消去

## 印刷履歴メニュー一覧

**シフト**を押しながら**ファイル** (=印刷履歴) を押すと、最近印刷した文章を呼び出せます (**太字**は購入時の初期設定値です)。

### メニュー

#### 印刷履歴





印刷履歴  
印刷履歴を呼び出した  
り消去します。  
参照  P.67

**呼出**

消去

# テープカートリッジを使いわける


使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター 使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラ ベル・マグネットテープ・ 蓄光ラベル・りぼん	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、「自動カッ ト」無効で印刷する。②本機からテープカー トリッジを取り出す。③カートリッジ側にテー プを3mm(りぼんの場合は10mm)程度残し、 市販のハサミでまっすぐにカットする。 <b>参照</b>  P.70「自動カット」を設定する
印刷濃度の調整 が必要	耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・アイロン 転写テープ・グレー文字 ラベル・蓄光ラベル	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「+3」に設 定して印刷する。 <b>参照</b>  P.71「印刷濃度を調整する」
鏡文字の設定 が必要	アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷します。 <b>参照</b>  P.59「鏡文字印刷」
レイアウトの 調整が必要	インデックスラベル	以下の指定内容で印刷します。 「縦・横」 : 「たて書き」 「文字サイズ」 : 「4行」 - 「均等4a」 「定長」 : 「3.2cm」 「余白」 : 「極少」 入力内容 1行目 : 文字を入力 2行目 : 入力しない 3行目 : 入力しない 4行目 : 文字を入力 <b>参照</b>  P.51「機能を指定する」 ※上記内容は5～6山インデックス用です。イ ンデックスの見出し山の数によって、定長 の指定を変更してください。 ※このデータをファイルに保存しておく と、次回から指定が不要となります。

テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

## !! 注意 !!

テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみを取ってください。

**参照**  P.28「5.テープ送りをする」

## MEMO

- アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本体の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには向きません。
- マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本体から取り外してください。
- 転写テープとカットラベルは、本機では使用できません。





# こんな表示が出たときは

## ディスプレイが消えたときは


操作を間違えると、ディスプレイが一瞬、消灯します。また、約5分間何も操作をしないと、電池の消耗を防ぐため、電源が自動的に切れ、ディスプレイが消灯します（オート・パワーオフ）。

## エラーメッセージが表示されたときは

エラーメッセージ	原因・対処
電池を交換！	電池が消耗しました。電源を切り、すべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。または、電池の(+)(-)の向きが間違っている場合があります。電池の(+)(-)の向きを確認してください。また、できるだけ付属のACアダプタを使用してください。 参照 P.23「1. ACアダプタを接続する」 参照 P.23「2. 電池（別売）を入れて使用するときは」
テープ無し！	テープカートリッジがセットされていません。電源を切ってテープカートリッジを正しくセットしてください。 参照 P.25「3. テープカートリッジをセットする」
テープ確認！	本機で使用できないテープ幅のテープカートリッジをセットしているか、正しい位置にセットされていません。電源を切ってテープカートリッジを確認してください。 参照 P.25「3. テープカートリッジをセットする」
テープ幅を確認して！	本機で使用できないテープカートリッジをセットしているか、または正しい位置にセットされていない状態で(発)や(印刷)を押しています。電源を切ってテープカートリッジを確認してください。 参照 P.25「3. テープカートリッジをセットする」
ヘッド過熱！	印刷を連続しておこなったために印刷ヘッドが過熱しています。電源を切り、テープカートリッジを抜いて、印刷ヘッドを冷やすためにしばらく放置してください。
行数オーバー	文章の行数が多すぎて、セットされているテープカートリッジでは印刷や印刷プレビューの表示ができません。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、幅の広いテープカートリッジをセットするか、(X)の出ている行を削除するか、行数を減らしてください。 参照 P.42「テープ幅と印刷できる行数」
定長→字余り	定長で指定した長さに文章がおさまりません。文字数を減らしたり、文字の大きさを小さくしてください。 参照 P.58「定長印刷」
定長→字余り 強行？	定長で指定した長さに文章がおさまらない状態で(発)や(印刷)を押しています。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、文字数を減らしたり、文字の大きさを小さくしてください。このまま(選択改行)を押すと、定長を解除してプレビューまたは印刷を強行します。 参照 P.58「定長印刷」


エラーメッセージ	原因・対処
ファイル満員	<p>ファイルを登録するメモリーがいっぱいで、これ以上登録できません。いずれかのボタンを押してテキスト画面に戻り、不要なファイルを消去してください。</p> <p><b>参照</b>  P.66「ファイルを消去する」</p>
ファイル無し	<p>ファイルが登録されていない状態で、ファイルの呼び出し、消去の操作をしようとした。いずれかのボタンを押すとテキスト画面に戻ります。</p> <p><b>参照</b>  P.65「ファイルを登録する」</p>
履歴無し！	<p>印刷履歴がない状態で、印刷履歴の呼び出し、消去の操作をしようとした。いずれかのボタンを押すとテキスト画面に戻ります。</p>
モーター異常！	<p>モーター動作に不具合がありました。電源を一旦切って再度入れなおしてください。同じメッセージが繰り返される場合には、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店に修理を依頼してください。</p> <p><b>参照</b>  巻末「アフターサービスについて」</p>
カッター異常！	<p>カッター動作に不具合がありました。電源を一旦切って再度入れなおしてください。同じメッセージが繰り返される場合には、お買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店に修理を依頼してください。</p> <p><b>参照</b>  巻末「アフターサービスについて」</p>

## MEMO






上記項目を確認しても解決しないときは、当社お客様相談室までご相談ください。  
**参照**  巻末「アフターサービスについて」

# 故障かな？と思ったら

## 正常な動作をしない

本機は電子機器のため、まれに静電気やその他の原因で不具合を起こすことがあります。不具合によって、表示が乱れたり電源のON/OFFができないなど、正常に動作しなくなったときは、「本機の初期化」をしてください。  
参照  P.74「本機を初期化する」




## を押してもディスプレイに何も表示されない

- ACアダプタはしっかりと接続されていますか？  
本機のACアダプタ差込み口とコンセントにしっかりと接続してください。  
参照  P.23「1.ACアダプタを接続する」
- 電池は正しくセットされていますか？  
電池の向きが 逆にセットされていると電源はONになりません。電池ケースの中に刻印されている向きに、全ての電池が正しくセットされているか確認してください。  
参照  P.23「2.電池（別売）を入れて使用するときは」
- 専用ACアダプタ以外のACアダプタを使用していますか？  
同梱のACアダプタ（AC0615J）以外のACアダプタをご使用になると、本機の回路を損傷したり、過熱するなど大変に危険です。
- 電池が消耗していませんか？  
消耗した電池を使用していると、電源が入らないことがあります。新しい電池と交換してください。
- ディスプレイの表示濃度は適切ですか？  
ディスプレイの表示濃度によっては表示が見えないときがあります。ディスプレイが見にくいときは、表示濃度を調整することができます。  
参照  P.71「ディスプレイの濃度を調整する」



## ディスプレイが消える

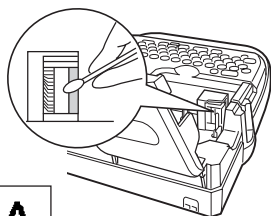
- オート・パワーオフ機能ではありませんか？  
本機では、5分間以上操作をしないと、電源が自動的に切れ、ディスプレイが消灯します。（オート・パワーオフ）
- 操作を間違えませんでしたか？  
本機では、ボタン操作を間違えると、ディスプレイが一瞬、消灯します。

## を押しても何も印刷されない

- 文章が入力されていますか？  
テキスト画面に何も入力されていないと印刷はされません。
- ディスプレイにメッセージが表示されていませんか？  
エラーメッセージが表示されていると印刷されません。  
参照  P.82「こんな表示が出たときは」  
準備中と表示されているときは、しばらくお待ちください。
- 消耗していないテープカートリッジが正しくセットされていますか？  
テープカートリッジのテープがなくなっていたり、上カバーが正しく閉じていないと印刷できません。テープカートリッジを正しくセットし、上カバーをしっかり閉じてください。  
参照  P.25「3.テープカートリッジをセットする」
- 上カバーは閉じていますか？  
上カバーが開いていると印刷できません。テープカートリッジを正しくセットし、上カバーを完全に閉じてください。  
参照  P.25「3.テープカートリッジをセットする」



## 文字がきちんと印刷されない

- テープカートリッジは正しくセットされていますか？  
テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。  
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順に従ってセットしてください。  
参照  P.25「3.テープカートリッジをセットする」
- 印刷ヘッドが汚れていませんか？  
印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ(SR24C)またはヘッド・クリーニングキット(RC15)をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール(エチルアルコール)を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。  
参照  P.87「お手入れについて」




- 電池が消耗していませんか？  
電池が消耗すると「電池を交換！」と表示されます。速やかにすべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池と交換するか、同梱のACアダプタ(AC0615J)を使用してください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。

## ラベルを印刷後、自動カットされない

- 自動カットを「しない」に設定していませんか？  
印刷設定の自動カットを「しない」に設定すると、印刷後の自動カットはおこなわれません。  
参照  P.70「自動カット」を設定する」
- カッターの刃が磨耗していませんか？  
カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し、切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。  
参照  巻末「アフターサービスについて」

## 文章の途中までしか印刷されない

- テープカートリッジにテープの残りがありませんか？  
テープカートリッジのテープが終了している場合は、新品のテープカートリッジをセットしてください。  
参照  P.25「3.テープカートリッジをセットする」
- 電池が消耗していませんか？  
電池が消耗すると「電池を交換！」と表示されます。速やかにすべての電池を新しい単3形アルカリ乾電池と交換するか、同梱のACアダプタ(AC0615J)を使用してください。電池を交換せずに使い続けると、操作中や印刷中に電源が切れることがあります。

## ファイルの内容が消えてしまった

- **本機の初期化をしましたか？**  
本機の初期化をおこなうと、登録したファイルや入力した文章、学習内容などのデータがすべて失われます。  
参照 [P.74](#)「本機を初期化する」
- **電池がセットされていますか？**  
登録したファイルや入力した文章の内容を保存しておきたいときは、電池（別売）を正しくセットしたまま保管してください。約4分以上、本機に電源が供給されないと、データはすべて失われます。また、「電池を交換！」と表示されたら、電池が消耗しています。すぐに新しい電池と交換してください。
- **電源が入った状態で電池を交換していませんか？**  
電池交換は、必ず電源を切ってからおこなってください。電源が入った状態で電池交換をおこなうと、登録したファイルや入力した文章、学習内容などのデータがすべて失われることがあります。
- **動作中にACアダプタや電池を抜きましたか？**  
ファイル登録時の「実行中」や印刷の「準備中」および「印刷中」と表示されているときにACアダプタや電池を抜くと登録したファイルや入力した文章、学習内容などのデータがすべて失われることがあります。

## ラベルを貼り付けることができない

- **裏紙をはがしていますか？**  
粘着タイプのラベルは、裏紙をはがして貼ってください。  
参照 [P.38](#)「8.ラベルを貼る」
- **貼る場所が汚れていたり、凹凸がありませんか？**  
表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼り付けられません。また、特殊な加工がしてある面や、特殊な材質の面には貼り付けられない場合があります。

### MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照 [P.巻末](#)「アフターサービスについて」



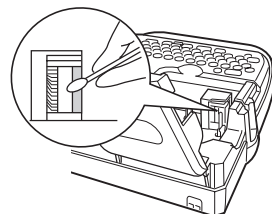
# お手入れについて

## ■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

## ■ 印刷が欠けたりカスレたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ（SR24C）またはヘッド・クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



# ヘッド・クリーニングテープ（別売）を使う

① ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする

② **シフト**を押しながら**印刷**（=テープ送り）を押す

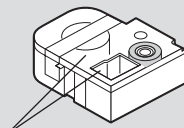
③ 「テープ送り」を選び、**選択実行**を押す

「テープ送り」の操作によりヘッド・クリーニングテープが送られ、印刷ヘッドがクリーニングされます。1～2回 おこなってください。

参照 P.28「5.テープ送りをする」

## !! 注意 !!

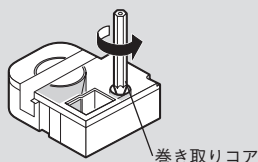
- 使用後はもとの箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドをいためる原因になります。
- ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドをいためる原因となります。
- 図のようにテープがすべて「巻き取りコア」に巻き取られたら、そのヘッド・クリーニングテープは終了です。テープ終了後に使用するとヘッドをいためるおそれがありますので、ご使用にならないでください。



白いテープがなくなる

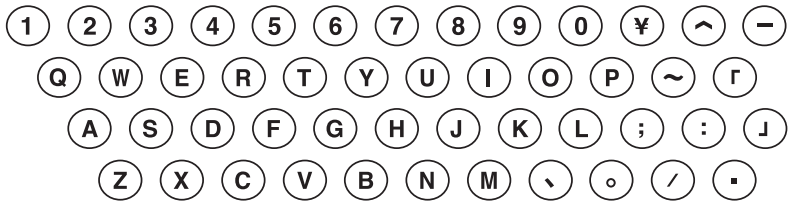
## MEMO

- 本機でご使用になるヘッド・クリーニングテープはSR24Cをお使いください。
- テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- テープがたるんでいる場合、図のように「巻き取りコア」を矢印方向に回してたるみを取ってください。
- ヘッドクリーニングをおこなっても印刷が欠けたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られています。新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。



# 入力文字一覧表

## 文字ボタン配列



## 入力文字表

「大」は(シフト)を押していない状態、「小」は(シフト)を押した状態を表します。

ボタン	ローマ字		かな		ABC	
	大	小	大	小	大	小
1	1	!	ぬ	!	1	!
2	2	@	ふ	@	2	@
3	3	#	あ	あ	3	#
4	4	\$	う	う	4	\$
5	5	%	え	え	5	%
6	6	&	お	お	6	&
7	7	'	や	や	7	'
8	8	*	ゆ	ゆ	8	*
9	9	(	よ	よ	9	(
0	0	)	わ	を	0	)
¥	¥	=	ほ	ほ	¥	=
^	^	^	へ	へ	^	^
-	-	-	ー	ー	-	-
Q	Q	q	た	た	Q	q
W	W	w	て	て	W	w
E	E	e	い	い	E	e
R	R	r	す	す	R	r
T	T	t	か	か	T	t
Y	Y	y	ん	ん	Y	y
U	U	u	な	な	U	u
I	I	i	に	に	I	i
O	O	o	ら	ら	O	o
P	P	p	せ	せ	P	p
~	~	÷	〜	〜	~	÷
r	r		。	。	r	

ボタン	ローマ字		かな		ABC	
	大	小	大	小	大	小
A	A	a	ち	ち	A	a
S	S	s	と	と	S	s
D	D	d	し	し	D	d
F	F	f	は	は	F	f
G	G	g	き	き	G	g
H	H	h	く	く	H	h
J	J	j	ま	ま	J	j
K	K	k	の	の	K	k
L	L	l	り	り	L	l
:	:	+	れ	れ	:	+
:	:	×	け	け	:	×
j	j		む	む	j	
Z	Z	z	つ	つ	Z	z
X	X	x	さ	さ	X	x
C	C	c	そ	そ	C	c
V	V	v	ひ	ひ	V	v
B	B	b	こ	こ	B	b
N	N	n	み	み	N	n
M	M	m	も	も	M	m
,	,	,	ね	、	,	,
。	。	。	る	。	。	。
/	/	?	め	?	/	?
.	.	.	ろ	.	.	.

注1 : ボタン(シフト)の「~」とボタン(シフト)の「|」は単独では入力できません。単独で入力した場合は「~」、「|」になります。

注2 : ボタン(シフト)で入力できる文字は次のとおりです。  
 ローマ字 (大)、かな (大) : 「ー」(長音)  
 ローマ字 (小)、かな (小)、ABC (小) : 「-」(マイナス)  
 ABC (大) : 「-」(ハイフン)

注3 : ボタン(シフト)の「。」はピリオドです。

# 漢字変換表

ここでは、区点コードを掲載しています。JISコード・シフトJISコードをお使いになるときは、市販の辞書などを参照してください。

参照 P.68「読みのわからない漢字を入力する（コード入力）」

## !! 注意 !!

- 漢字変換表はJISに基づき「音読み」で記載しています。本機の内蔵辞書は「音読み」もしくは「訓読み」だけを搭載している文字があり、「音読み」では変換できないことがあります。
- 表にあげた文字と印刷される文字の字形が異なるものがあります。

## JIS第1水準

\*の欄の数字は区点コードの下1桁を表します。

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1601~1609	亜	啞	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	
	1610~1619	葵	茜	槐	惡	握	渥	旭	葦	芦	鯪
	1620~1629	梓	压	幹	撥	宛	姐	虵	飴	絢	綾
	1630~1639	鮎	或	粟	給	安	庵	按	暗	案	闇
	1640~1641	鞍	杏								
イ	1642~1649			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	1650~1659	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	1660~1669	移	維	緯	胃	萎	謂	違	遺	医	
	1670~1679	井	亥	域	育	郁	磯	一	壺	溢	逸
	1680~1689	稻	茨	芋	鋤	允	印	咽	員	因	姻
1690~1694	引	飲	淫	胤	蔭						
ウ	1701~1705		院	陰	隱	韻	吋				
	1710~1709						右	宇	烏	羽	
	1710~1719	迂	雨	卯	鞵	窺	丑	確	白	渦	嘘
	1720~1729	唄	薔	蔚	巖	姥	厩	浦	瓜	閨	噂
	1730~1732	云	運	雲							
エ	1733~1739				荏	餌	叡	營	嬰	影	映
	1740~1749	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎	英
	1750~1759	衛	詠	銳	液	疫	益	駁	悅	謁	越
	1760~1769	衛	閏	厭	圃	園	堰	奄	宴	延	怨
	1770~1779	掩	援	沿	濱	炎	焔	煙	燕	猿	綠
1780~1786	艷	苑	蘭	遠	鉛	鴛	塩				
オ	1787~1789								於	汚	甥
	1790~1794	凹	央	奧	往	応					
	1801~1809		押	旺	横	欧	毆	王	翁	襖	鴛
	1810~1819	陽	黃	岡	沖	荻	憶	屋	憶	臆	桶
	1820~1827	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音		
カ	1828~1829									下	化
	1830~1839	仮	何	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	1840~1849	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	1850~1859	禍	禾	籜	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	1860~1869	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	霞	俄	峨
1870~1879	我	牙	画	臥	芽	蛾	雅	雅	鴛	鴛	
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
カ	1880~1889	介	会	解	回	塊	壞	廻	快	怪	悔	
	1890~1894	恢	懷	戒	拐	改						
	1901~1909		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絳	芥	
	1910~1919	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	
	1920~1929	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鑑	鑑	漚	
	1930~1939	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	
	1940~1949	抃	攪	格	核	殼	獲	確	確	覺	角	
	1950~1959	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	樂	額	
	1960~1969	頸	掛	笠	檜	櫃	梟	渴	割	且	噉	
	1970~1979	恰	括	活	渴	滑	葛	揭	轄	且	纏	
1980~1989	叶	枕	樺	鞆	株	兜	窳	釜	釜	鎌		
1990~1994	鴨	鴨	栢	茅	萱							
キ	2001~2009	粥	刈	苜	瓦	乾	侃	冠	寒	寒	刊	
	2010~2019	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	官	寬	干	
	2020~2029	幹	懇	感	慣	憾	換	敢	柑	柑	棺	
	2030~2039	款	歛	汗	漢	澗	灌	環	甘	監	看	
	2040~2049	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	觀	
	2050~2059	諫	貫	還	鑑	問	閑	閑	閨	韓	館	
	2060~2069	縮	丸	含	岸	巖	玩	癌	眼	岩	甌	
	2070~2074	贗	雁	頑	頑	頑						
	2075~2079							企	伎	危	喜	器
	2080~2089	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	
2090~2094	旗	既	期	棋	棄							
2101~2109		機	婦	毅	氣	汽	畿	祈	季	稀		
2110~2119	紀	微	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎		
2120~2129	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	擬	擬	欺		
2130~2139	犧	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠		
2140~2149	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却		
2150~2159	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸		
2160~2169	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	泣	球		
2170~2179	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居		
2180~2189	巨	拒	捩	拳	渠	虛	許	距	鋸	漁		
2190~2194		禦	抱	享	京							
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キ	2201~2209	供	俠	橋	兇	競	共	凶	協	匡	
	2210~2219	脚	叫	橋	境	強	強	怯	恐	興	
	2220~2229	挟	教	響	況	狂	驚	仰	凝	堯	曉
	2230~2239	蕎	郷	鏡	響	響	驚	仰	凝	堯	曉
	2240~2249	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	勤	均
	2250~2259	巾	錦	斤	欣	琴	禁	禽	筋	緊	
	2260~2268	芹	菌	襟	禪	謹	近	金	吟	銀	
	2269										九
	2270~2279	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駟
	2280~2289	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	
2290~2294	串	櫛	肩	削	屈						
2301~2309		掘	窟	齋	靴	轡	窪	熊	隈	象	
2310~2319	栗	繰	齋	欒	勲	君	薫	訓	群	軍	
2320											
ケ	2321~2329	卦	契	郭	係	傾	刑	兄	啓	圭	
	2330~2339	珪	型	契	形	徑	惠	慶	慧	懇	掲
	2340~2349	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	經	繼
	2350~2359	繫	罍	荃	荊	董	計	詣	警	輕	頸
	2360~2369	鷄	芸	鯨	鯨	刺	戟	擊	激	隙	桁
	2370~2379	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	2380~2389	儉	倦	健	兼	拳	捲	劍	喧	園	嫌
	2390~2394	建	憲	權	拳	犬	猷	研	硯	絹	梟
	2401~2409	肩	見	賢	軒	遣	鍵	險	頸	顯	驗
	2410~2419	肩	見	賢	軒	遣	鍵	險	頸	顯	驗
2420~2429	餘	元	嚴	嚴	幻	弦	減	源	玄	現	
2430~2434	絃	絃	言	詔	限						
2435~2439											
2440~2449	姑	孤	己	庫	孤	戸	故	枯	湖	狐	
2450~2459	糊	袴	股	胡	弧	虎	誇	跨	鉅	屨	
2460~2469	顧	鼓	互	伍	午	吳	吾	娛	後	鬪	
2470~2479	御	悟	梧	楡	瑚	碁	語	誤	護	鬪	
2480~2489	乞	鯉	交	佼	侯	侯	倖	光	公	功	
2490~2494	効	勾	厚	口	向						
2501~2509	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工		
2510~2519	巧	巷	幸	庚	康	弘	恒	慌	抗		
2520~2529	拘	攻	控	昂	晃	更	杭	校	梗	構	
2530~2539	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	
2540~2549	紅	絃	絃	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	
2550~2559	航	荒	衡	衡	講	貢	購	郊	醇	鈷	
2560~2569	碓	銅	岡	降	項	香	高	鴻	劫	剛	
2570~2579	号	合	壕	拷	濠	轟	趨	壘	劫	刻	
2580~2589	告	穀	穀	鵠	黑	獄	漉	腰	甌		
2590~2594	忽	惚	骨	伯	込						
2601~2609		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	
2610~2618	昏	昆	根	棍	混	痕	紺	良	魂		
2619										些	
2620~2629	佐	又	唆	嵯	左	差	查	沙	瑤	砂	
2630~2639	詐	鎖	姿	坐	挫	債	催	再	最		
2640~2649	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	裁	歲	濟	
2650~2659	災	采	碎	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁	
2660~2669	載	際	劑	在	材	罪	財	冴	坂	阪	
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	2670~2679	榎	肴	咲	崎	埼	碕	鶯	作	削	
	2680~2689	昨	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	2690~2694	鮭	笹	匙	搦	擦	札	殺	葎	雜	阜
	2701~2709	察	搦	搦	搦	擦	札	殺	葎	雜	阜
	2710~2719	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	傘	參	山	
	2720~2729	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	算	纂	蚕
	2730~2736	讚	贊	酸	餐	斬	暫	残			
	2737~2739										
	2740~2749	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	仕	伺
	2750~2759	子	屍	市	師	志	思	指	支	伎	斯
2760~2769	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	社	糸	
2770~2779	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	詩	誌	
2780~2789	謬	資	賜	雌	飼	齒	事	侍	侍	兒	
2790~2794	字	寺	慈	持	時						
2801~2809	次	滋	治	爾	爾	璽	痔	磁	而		
2810~2819	耳	自	蒞	沙	鹿	識	鳴	而	竺		
2820~2829	軸	六	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	
2830~2839	濕	漆	疾	質	突	蓐	篠	柴	柴	芝	
2840~2849	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	斜	煮	桁	
2850~2859	社	紗	者	謝	車	遮	邪	借	勺		
2860~2869	尺	杓	灼	爵	酌	積	錫	若	寂	弱	
2870~2879	惹	趣	取	守	手	殊	受	狩	種		
2880~2889	腫	趣	酒	首	儒	呪	呪	授	樹		
2890~2894	綬	需	因	収	周						
2901~2909	宗	就	州	修	愁	拾	秀	秋			
2910~2919	終	繡	習	臭	舟	蒐	業	豐	蹴		
2920~2929	輯	週	首	酬	集	醜	什	重	十		
2930~2939	從	戎	柔	汁	洪	猷	充	鏡	叔		
2940~2949	夙	夙	夙	祝	縮	肅	熟	熟	術		
2950~2959	述	俊	峻	春	瞬	竣	駿	駿	循		
2960~2969	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	巡	遵		
2970~2979	醇	順	処	初	所	暑	曙	庶	緒		
2980~2989	署	書	署	諸	諸	助	叙	女	序		
2990~2994	恕	鋤	除	傷	償						
3001~3009	勝	匠	升	召	哨	唱	唱	嘗	獎		
3010~3019	妾	娼	青	將	小	少	尚	庄	床	廠	
3020~3029	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	
3030~3039	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	姚	焦	
3040~3049	照	症	省	硝	礁	祥	章	彰	粧	詔	
3050~3059	蔞	疰	莖	蔞	蔞	銜	蔞	蔞	蔞	詔	
3060~3069	詳	象	莖	蔞	鈕	鐘	鐘	鐘	諱	諱	
3070~3079	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常	
3080~3089	情	擾	條	杖	淨	狀	量	積	蕪	讓	
3090~3094	釵	錠	嘸	植	飾						
3101~3109	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食		
3110~3119	蝕	屣	屣	仲	信	昏	唇	舐	審		
3120~3129	心	慎	振	新	晋	森	榛	深	申		
3130~3139	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	親	診		
3140~3149	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	廝	壬	
3150~3157	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	朝			
3158~3159										簡	
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

付録

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ス	3160~3169	須	醉	厨	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	3170~3179	炊	睡	粹	衰	遂	醉	錐	錘	随	杉
	3180~3189	瑞	髓	崇	嵩	数		趨	雛	据	
	3190~3194	相	菅	頰	雀	裾					
	3201~3203		澄	摺	寸						
	3204~3209					世	瀬	畝	是	凄	制
	3210~3219	勢	姓	性	成	政	整	星	晴	棲	
	3220~3229	栖	正	清	性	生	盛	精	聖	声	製
	3230~3239	西	誠	誓	請	逝	威	青	静	齐	石
	3240~3249	脆	隻	席	惜	斥	昔	祈	石	積	
3250~3259	籍	績	責	赤	跡	蹟	頑	切	拙		
3260~3269	接	拱	折	窃	節	説	雪	絶	舌		
3270~3279	蟬	仙	先	占	宜	専	尖	川	戰		
3280~3289	扇	撰	桧	泉	浅	洗	染	潜	煎		
3290~3294	扇	旋	穿	筋	線						
3301~3309		織	羨	鏡	閃	鮮	前	善	漸	然	
3310~3319	選	遷	鏡	閃	鮮	前	善	漸	然		
3320~3324	全	禪	繕	膳	糧						
3325~3329					贈	塑	咀	措	曾		
3330~3339	曾	楚	狙	疏	疎	礎	祖	粗	素		
3340~3349	組	蘇	詎	遜	鼠	僧	創	忽	想		
3350~3359	倉	蘇	壯	爽	宋	屠	屮	槍	槽		
3360~3369	搜	掃	挿	搔	早	曹	巢	槍	槽		
3370~3379	漕	燥	争	瘦	相	窓	糟	綜	聡		
3380~3389	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	
3390~3394	霜	驕	像	增	增						
3401~3409		臟	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	
3410~3419	捉	束	測	速	俗	属	賊	族	統		
3420~3429	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	
3430~3439	夕	他	多	汰	訛	唾	墮	妥	情	打	
3440~3449		舵	舵	惰	駄	駢	体	堆	対	耐	
3450~3459		倍	待	怠	愈	戴	替	泰	滯	胎	
3460~3469		腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	鯛	代	
3470~3479		宅	大	靛	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	
3480~3489		台	托	扱	拓	濯	琢	託	鐸	濁	
3490~3494		諾	葺	虱	蜻	蟻					
3501~3509		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迪	
3510~3519	棚	谷	狸	樽	誰	丹	单	嘆	坦		
3520~3529	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	筆	
3530~3539		綻	耽	胆	誕	鍛	团	壇	彈	斷	
3540~3544		暖	檀	段	男	談					
3545~3549	子					值	知	地	弛	恥	
3550~3559		智	池	痴	置	致	蚰	遲	馳	築	
3560~3569		畜	竹	筑	逐	秩	窳	荼	嫡	着	
3570~3579		中	仲	宙	抽	昼	柱	注	虫	衷	
3580~3589		註	耐	銜	鏑	瀦	猪	苧	著	貯	
3590~3594		丁	兆	凋	隳	寵					
3601~3609		帖	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	
3610~3619		暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	脹	腸	
3620~3629		調	諜	超	跳	挑	長	頂	鳥	勅	
3630~3636		直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ツ	3637~3639										津
	3640~3649	梶	追	龜	痛	通	塚	梅	楓	楓	佃
	3650~3659	漬	柘	辻	蕙	綴	鐔	椿	漬	坪	壺
	3660~3665	孀	紬	爪	吊	釣	鶴				
	3666~3669										亭
テ	3670~3679	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	3680~3689	佛	抵	挺	提	梯	汀	錠	禎	程	籍
	3690~3694	艇	訂	諦	蹄	通					
	3701~3709	邸	鄭	鼎	泥	摘	擢	撤	滴		
	3710~3719	的	笛	適	鎗	溺	哲	徹	徹	迭	
	3720~3729	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	3730~3737	転	顔	点	伝	殿	澱	田	電		
	3738~3739										兔
	3740~3749	堵	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	
	3750~3759	賭	途	都	砥	砥	刃	唐	土	奴	
3760~3769	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	堵	套		
3770~3779	宕	鳥	嶋	悼	投	搭	東	桃	棟		
3780~3789	盜	洵	湯	涛	灯	燈	当	痘	袴		
3790~3794	答	筒	糖	統	到						
3801~3809		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃		
3810~3819	鏡	陶	頭	騰	開	働	動	同	堂		
3820~3829	憧	撞	洞	瞳	童	桐	蜀	道	銅		
3830~3839	鶻	匿	得	德	沈	特	鶻	鳶	毒		
3840~3849	独	読	枋	椽	凸	突	般	届	鳶		
3850~3859	寅	酉	滯	噸	屯	惇	敦	沌	豚		
3860~3863	頓	吞	曇								
3864~3869											奈
3870~3879	謎	灘	捺	鍋	柵	馴	繩	暇	南	楠	
3880~3882	歌	難	汝								
3883~3889											二
3890~3894	虹	廿	日	乳	入						
3901~3907		如	尿	菲	任	妊	忍	認			
3908											濡
3909											襦
3910~3919	衿	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	燃	燃	
3920		粘									
3921~3929											乃
3930~3934	腦	膿	農	靦	虱						
3935~3939											巴
3940~3949	波	派	琶	破	婆	罵	芭	俳	靡		
3950~3959	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	
3960~3969	倍	培	媒	梅	煤	煤	猥	買	賈	賂	
3970~3979	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	
3980~3989	柏	泊	白	箔	柏	舶	薄	迫	曝	漠	
3990~3994	爆	縛	莫	駁	麥						
4001~4009		函	箱	谿	箸	箸	箸	櫛	髒	肌	
4010~4019		畑	畠	八	鉢	澗	髷	髮	伐	罰	
4020~4029	拔	抜	伐	閻	鳩	嘶	鳩	隼	判		
4030~4039	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汎	汎	版	
4040~4049	犯	班	斑	繁	般	藩	販	範	采	煩	
4050~4058	頒	飯	飯	晩	番	盤	盤	番			
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ヒ	4059										匪	
	4060~4069	卑	否	妃	彼	悲	扉	批	披	斐		
	4070~4079	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	
	4080~4089	比	誹	費	避	非	飛	楓	簸	備	尾	
	4090~4094	枇	毘	琵琶	眉	美						
	4101~4109		鼻	終	稗	匹	疋	髭	彥	膝	菱	
	4110~4119	肘	弼	必	畢	筆	逼	檢	姬	媛	紐	
	4120~4129	百	謬	彪	彪	標	水	漂	瓢	票	表	
	4130~4139	評	豹	廟	描	病	秒	苗	鋤	蒜		
	4140~4149	評	蛭	鱈	品	彬	斌	浜	貧	質	類	
	4150~4151		敏	瓶								
	フ	4152~4159		不	付	埠	夫	婦	富	富	布	
		4160~4169	府	怖	扶	敷	芥	普	浮	父	腐	
		4170~4179	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
4180~4189		伏	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	茸		
4190~4194			伏	副	復	幅	服					
4201~4209			福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	
4210~4219		物	鮓	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	
4220~4225		粉	糞	紛	紛	文	聞					
ヘ	4226~4229							丙	併	兵	堀	
	4230~4239	幣	平	弊	柄	蔽	閉	陸	米	頁	変	
	4240~4249	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	窺	偏	変	
	4250~4259	片	篇	編	返	返	遍	便	勉	婉	弁	
	4260		鞭									
	ホ	4261~4269		保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	輔	輔
4270~4279		穂	募	慕	茂	暮	母	簿	菩	倣		
4280~4289		俸	包	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖		
4290~4294		抱	捧	放	方	朋						
4301~4309			法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	
4310~4319		蜂	喪	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	
4320~4329		亡	傍	剖	坊	帽	忘	忙	房	暴		
4330~4339		望	某	棒	冒	紡	膨	謀	貌	貿		
4340~4349		銚	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	
4350~4359		牧	陸	穆	鉤	勃	沒	殆	堀	奔		
4360~4363		本	翻	凡	盆							
マ		4364~4369				摩	磨	魔	麻	埋	妹	
		4370~4379	味	枚	每	哩	禎	幕	膜	枕	鮪	枉
		4380~4389		鱒	榊	亦	俣	又	抹	末	沫	迄
	4390~4394	滿	磨	万	慢	滿						
	4401~4402		漫	蔓								
ミ	4403~4409				味	未	魅	巳	箕	岬	密	
	4410~4418	蜜	湊	糞	稔	脈	妙	耗	民	眠		
ム	4419										務	
	4420~4428	夢	無	牟	矛	霧	鵠	棕	婿	娘		
メ	4429										冥	
	4430~4439	名	命	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅		
	4440~4445	免	綿	綿	緬	麵						
モ	4446~4449							摸	模	茂	妄	
	4450~4459	孟	毛	猛	盲	綱	耗	蒙	儲	木	黙	
	4460~4469	目	空	勿	餅	尤	戾	糲	貰	問		
	4470~4472	紋	門	勿								
	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

	区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ヤ	4473~4479					也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	4480~4489	矢	厄	役	約	葉	訳	躍	靖	柳	柳	藪
	4490		鏝									
ユ	4491~4494		愉	愈	油	癒						
	4501~4509		論	輪	唯	佑	優	勇	友	有	幽	
	4510~4519	悠	憂	揖	有	袖	湧	涌	猶	猷	由	
	4520~4528	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	夕			
	4529										予	
ヨ	4530~4539	余	与	譽	興	預	備	幼	妖	庸	庸	予
	4540~4549	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	用	類	
	4550~4559	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	遙	陽		
	4560~4568	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀		
	4569										羅	
ラ	4570~4579	裸	來	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪		
	4580~4587	卵	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽			
	4588~4589										利	
	4590~4594	履	李	梨	理	璃						
	4601~4609	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立		
リ	4610~4619	葎	掠	略	劉	溜	留	琉	硫	粒		
	4620~4629	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	
	4630~4639	両	凌	寮	寮	梁	涼	獺	療	瞭	稜	
	4640~4649	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	倫	倫	
	4650~4659	厘	林	淋	琳	臨	輪	隣				
	4660~4664	瑠	瑠	瑠	累	類						
	4665~4669						令	伶	冷	勵		
	4670~4679	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	麗	
	4680~4689	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	康	恋	憐	
	4690~4694	連	煉	廉	練	聯						
4701~4703		連	連	練								
ロ	4704~4709						呂	魯	櫓	炉	路	
	4710~4719	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪	漏	
	4720~4729	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	祿	
	4730~4732	肋	録	論								
	4733~4739				倭	和	話	歪	賄	脇	惑	
ワ	4740~4749	杵	鷲	互	鰐	詫	藁	蕨	腕	湾		
	4750~4751	碗	腕									
		区点コード	*0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

# JIS第2水準

文字上の2桁の数字は点コードを表わします。  
従って「井」の区点コードは「4807」となります。

区	区点コード																												
48	07	10	11	14	17	19	22	28	37	39	42	44	45	46	47	47													
	井	乖	乘	式	亞	仄	仄	佛	佇	佛	佇	修	侏	佻	佻														
	52	54	55	58	66	66	66	70	71	77	83	83	85	89	90	94													
49	03	06	07	08	11	13	19	20	27	28	30	30	45	53	56	59													
	傳	06	07	08	11	13	19	20	27	28	30	30	45	53	56	59													
	03	06	07	08	11	13	19	20	27	28	30	30	45	53	56	59													
50	01	06	14	19	21	22	28	32	36	43	46	50	54	55	55														
	辨	勁	動	旬	旬	匱	卒	卷	卮	匜	厠	廠	雙	叟															
	56	63	67	69	71	74	75	76	81	82	84	86	89	91	92														
51	03	04	12	13	14	21	23	25	29	31	37	38	39	40															
	咤	咤	咲	哭	吶	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜	啜															
	03	04	12	13	14	21	23	25	29	31	37	38	39	40															
52	01	04	45	46	47	48	50	60	61	62	65	66	68	80	81														
	囉	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍															
	01	02	04	05	06	07	10	14	27	28	31	37	43	44	47														
53	01	04	16	17	20	22	24	25	27	28	30	31	33	34															
	奸	佞	娑	娜	婀	婉	娶	媼	媼	媼	媼	媼	媼	媼															
	01	04	16	17	20	22	24	25	27	28	30	31	33	34															
54	02	08	10	21	23	26	30	34	37	40	53	62	64	65															
	屏	屹	峙	峽	峽	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑	崑															
	02	08	10	21	23	26	30	34	37	40	53	62	64	65															
55	02	12	15	24	28	29	30	34	35	39	41	42	43	47	49														
	廣	廳	廳	弩	彈	彌	彎	羣	彙	徂	徂	徂	徂	徂															
	02	12	15	24	28	29	30	34	35	39	41	42	43	47	49														
56	01	02	06	08	09	10	12	19	22	25	29	33	35	38															
	悄	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒	悒															
	01	02	06	08	09	10	12	19	22	25	29	33	35	38															
57	03	04	05	06	08	14	15	17	19	22	25	29	33	34	36														
	載	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰	戰															
	03	04	05	06	08	14	15	17	19	22	25	29	33	34	36														
58	03	05	19	21	27	28	32	38	42	43	48	53	57	62	66														
	擅	擲	擲	攀	攀	攀	攀	攀	攀	攀	攀	攀	攀	攀															
	03	05	19	21	27	28	32	38	42	43	48	53	57	62	66														

付録

区	区点コード																													
59	03	09	10	11	15	16	20	21	25	25	30	32	38	40	45	56														
	暖	日	曳	葛	朦	麗	朶	朶	朶	朶	朶	朶	朶	朶	朶	朶														
	57	58	64	69	70	71	73	74	76	80	81	89	94																	
60	03	05	07	10	11	20	23	24	31	32	38	39	40	49	52															
	椒	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗	棗															
	56	59	61	66	71	75	76	82	84	92	93																			
61	01	02	03	04	05	06	08	11	13	15	16	21	25	39	51															
	藥	藥	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃	櫃															
	54	59	60	66	71	75	76	82	84	92	93																			
62	05	06	07	11	13	15	17	20	23	24	25	26	28	33	34															
	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩	洩															
	36	38	41	48	53	55	56	64	66	70	74	75	77	84	85															
63	07	23	24	26	28	32	34	38	41	44	45	47	49	53	54															
	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁	澁															
	55	57	58	61	64	65	66	68	69	70	74	76	78	81	83															
64	85	86	89	92	93	94																								
	熾	燒	燎	燒	燒	燒	燒	燒	燒	燒	燒	燒	燒	燒	燒															
	02	05	07	08	10	20	30	34	36	37	42	45	47	48	49															
65	51	52	54	55	56	57	60	61	63	65	71	72	74	76	79															
	狹	默	贅	獨	瘳	獸	類	珣	玠	珀	瑯	瑯	瑯	瑯	瑯															
	84	85	86	90	91	92	93	94																						
66	01	11	16	17	20	35	36	38	40	47	51	52	53	54	55															
	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠															
	58	59	60	66	67	71	76	77	78	82	90	91	91	91	91															
67	03	05	06	07	10	14	15	18	21	22	23	27	31	32	33															
	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭															
	03	05	06	07	10	14	15	18	21	22	23	27	31	32	33															
68	34	36	38	39	44	49	55	59	63	66	68	70	71	76	81															
	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕	箕															
	93	94																												
69	11	15	16	19	20	21	24	26	28	33	37	40	43	44	48															
	絆	絲	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨	絨															
	49	51	52	55	63	65	71	72	82	85	86	90	92	96																
70	05	11	17	19	20	23	25	29	35	38	39	42	44	45	46															
	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇															
	05	11	17	19	20	23	25	29	35	38	39	42	44	45	46															
90	56	59	60	61	65	66	69	70	72	74	76	80	84	85	89															
	聊	聘	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚															
	90	91	94																											



区	区点コード														
71	01	03	05	07	15	17	20	25	26	29	30	33	34	37	42
	隋	脾	脚	腿	膀	膠	臄	臄	臄	腎	腎	臄	臄	臄	臺
	44	47	48	50	51	53	54	56	59	67	69	74	77	85	87
72	02	06	07	11	12	17	23	24	29	33	53	63	80	81	84
	箇	荀	茹	茫	茗	蒼	莊	荼	莉	董	萼	萬	莠	蔡	蔗
	90	93	莧	茱											
73	01	02	03	08	10	11	12	14	15	18	20	22	26	27	30
	葶	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜	藜
	34	35	42	43	45	46	53	54	55	57	58	65	66	68	70
74	02	04	05	07	09	11	15	17	19	20	21	24	27	33	42
	蛟	蠅	螢	螂	蟋	蟀	螢	蠅	蠅	蠅	蠅	蠅	蠅	蠅	街
	44	48	54	59	64	65	66	67	70	77	78	83	84	88	94
75	01	07	25	30	34	35	36	38	39	42	44	46	47	48	54
	襦	襦	襦	計	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	訛	誦
	56	57	59	61	62	63	64	66	69	71	78	79	80	83	85
76	02	05	06	08	09	10	17	18	27	34	37	40	42	45	46
	譽	讀	讀	讓	讓	讓	豈	跪	貌	貪	貳	貶	賤	賈	
	48	51	52	59	61	62	66	68	69	71	76	77	78	90	91
77	02	06	09	13	15	16	20	21	22	24	28	31	34	49	50
	蹉	蹉	踪	蹉	蹉	蹉	蹉	蹉	蹉	蹉	蹉	蹉	蹉	輞	
	52	53	59	60	64	66	68	69	76	78	80	84	85	86	87
78	16	17	18	20	21	22	23	24	25	33	36	41	44	45	46
	遼	遼	遼	邊	邊	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨	邨
	48	54	56	57	71	72	73	76	77	78	79	80	85	87	94
79	02	10	11	15	17	20	24	36	41	43	44	47	51	56	57
	錢	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞	鉞
	65	69	72	79	83	91	92								
80	07	08	10	15	21	24	25	27	36	39	40	43	46	48	53
	隘	限	險	隴	雉	雜	霍	霍	霍	霍	霍	霍	霍	霍	勒
	54	55	62	79	83	84	87	88	89	93	94				
81	04	05	06	08	11	13	14	18	20	22	27	28	29	33	37
	風	颯	颯	颯	鈍	餃	餡	餡	餡	餡	餡	餡	餡	餡	餡
	38	39	44	45	49	57	58	59	62	63	64	65	68	70	71
82	03	04	06	10	16	17	18	19	20	21	25	26	29	31	35
	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢	鬢
	45	47	48	52	53	54	55	56	57	59	62	64	65	69	71
83	02	06	08	11	12	17	20	21	32	34	42	45	47	51	53
	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	鷺	黎
	64	72	76	77	78	82	86								
84	01	02	03												
	堯	檳	遙												

## その他

文字上の数字はコードの下2桁を表します。

コード	
85	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 鷗 葛 祇 麴 鯖 鯖 繡 驪 琢 啄 樽 塚 摺 墳 澄 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 酸 崎 菜 濱 高 吉 橘 昇 柳 柳 擲 擲 擲 擲

# 記号一覧表

## !! 注意 !!

記号一覧表の記号と印刷される記号の結果が異なるものがあります。

分類	記号
記述	、 。 , . . : ; 「 」 ? ! - - / \ ~ @ ~ _ § † ‡ ‹ › ≧ ≨ // 全々 〃 …… ※ *
省略	、 ‹ › ≧ ≨ // 全々 〃 …… # No. & 〒 ㊞ © ® 秘印 済 注 控 検 問 答 祝 休 祭 代 内 直 呼 株 K.K. (有) 財 社 特 学 TEL FAX
カッコ	‘ ’ “ ” ( ) [ ] [ ] { } < > 《 》 「 」 『 』 【 】
矢印	→ ← ↑ ↓ ↘ ↙ ↗ ↖ ➔ ➠ ➡ ➢ ↔ ↕
○△□☆	○ ● ◎ △ ▲ ▽ ▾ ◆ ◇ □ ■ ☆ ☆ ◆ ◆ ♣ ♠ ♥ ♥ ♣ ♣
単位	% ‰ μ m m m cm m km ft mile cm <sup>2</sup> m <sup>2</sup> a ha km <sup>2</sup> cm <sup>3</sup> m <sup>3</sup> mg g kg t cc ml dl l kl mol ¥ (円) \$ € £ Fr ¢ A V Ω W kW Hz dB HP Å @ ° ' " °C °F ct
算数	+ - ± × ÷ = ≠ < > ≤ ≥ ∞ ∴ ≡ ≐ √ ∞ ∧ ∫
数字	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑳ 〇 一 二 三 四 五 六 七 八 九 I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 + - 1/2 1/3 2/3 1/4 3/4



分類	記号
生き物	
乗り物	
食べ物	
予定	
暮らし	
学校	
シーズン	

分類	記号	
家族		
干支		
星座	 <hr/>	
ギリシャ	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨ <hr/> Ωαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχ <hr/> ψω	
欧州	äëïöüĂĚĪŎŮáéíóúÁÉÍÓÚàèì <hr/> òùÀÈÌÒÙâêîôûÂÊÎÔÛñÑβÇçœ <hr/> œıı	
編集		
似顔絵	輪郭	 <hr/> <hr/>
	顔	 <hr/>

# ローマ字変換表

あ	あ A	い I YI	う U WU	え E	お O
か	か KA	き KI	く KU QU	け KE	こ KO
さ	さ SA	し SI SHI	す SU	せ SE	そ SO
た	た TA	ち TI CHI	つ TU TSU	て TE	と TO
な	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は	は HA	ひ HI	ふ FU FU	へ HE	ほ HO
ま	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や	や YA	い YI I	ゆ YU	いえ YE	よ YO
ら	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ	わ WA	ゐ WI	う WU	ゑ WE	を WO
ん	ん N+(Y以外の子音または、アポストロフィー「'」) (例) N+N→ん N+P→んP N+'』→ん				
が	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ	ざ ZA	じ ZI JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
きゃ	きゃ KYA	きい KYI	きゅ KYU	きえ KYE	きよ KYO
しゃ	しゃ SYA SHA	しい SYI SHI	しゅ SYU SHU	しえ SHE SHE	しよ SYO SHO
ちゃ	ちゃ TYA CHA CYA	ちい TYI CHI CYI	ちゅ TYU CHU CYU	ちえ TYE CHE CYE	ちよ TYO CHO CYO
てや	てや THA	てい THI	てゅ THU	てえ THE	てよ THO
にや	にや NYA	にい NYI	にゅ NYU	にえ NYE	によ NYO
ひや	ひや HYA	ひい HYI	ひゅ HYU	ひえ HYE	ひよ HYO
みや	みや MYA	みい MYI	みゅ MYU	みえ MYE	みよ MYO

りや	りや RYA	りい RYI	りゅ RYU	りえ RYE	りよ RYO
ぎや	ぎや GYA	ぎい GYI	ぎゅ GYU	ぎえ GYE	ぎよ GYO
じゃ	じゃ ZYA JA JYA	じい ZYI JI JYI	じゅ ZYU JU JYU	じえ ZYE JE JYE	じよ ZYO JO JYO
ぢや	ぢや DYA	ぢい DYI	ぢゅ DYU	ぢえ DYE	ぢよ DYO
びや	びや BYA	びい BYI	びゅ BYU	びえ BYE	びよ BYO
ぴや	ぴや PYA	ぴい PYI	ぴゅ PYU	ぴえ PYE	ぴよ PYO
くあ	くあ QA	くい QI QWI KWI	くう QU QWU KWU	くえ QE QWE KWE	くお QO QWO KWO
ぐわ		ぐい GWI	ぐう GWU	ぐえ GWE	ぐお GWO
つあ	つあ TSA	つい TSI		つえ TSE	つお TSO
でや	でや DHA	でい DHI	でゅ DHU	でえ DHE	でよ DHO
ふあ	ふあ FA	ふい FI FYI		ふえ FE FYE	ふお FO
ふや	ふや FYA	ふい FYI FI	ふゅ FYU	ふえ FYE FE	ふよ FYO
うあ	うあ VA	うい VI VVI	う VU	うえ VE VYE	うお VO
うや	うや VYA		うゅ VYU		うよ VYO
あ	あ LA	い LI LYI	う LU	え LE LYE	お LO
か	か LKA			け LKE	
つ	つ LTU 同一の子音+子音=つ+子音 (L、N、X以外有効) 二重子音CHについては、 TCH=っCHに変換。				
や	や LYA		ゆ LYU		よ LYO

# おもな仕様

## ■入力

入力装置	JIS配列準拠キーボード式（67鍵） 文字ボタン48、機能ボタン19
入力状態	JIS配列準拠ローマ字入力 JIS配列準拠かな入力 JIS配列準拠ABC入力 小文字入力、小文字ロック（ABC入力時のみ）、記号入力、 コード変換入力（区点コード・JISコード・シフトJISコード）
漢字変換方式	学習機能付き最長一致熟語／単漢字変換方式 熟語変換辞書 約63,000語（熟語学習容量 約20語） 単漢字変換辞書 約10,000語（単漢字学習容量 約30語）

## ■表示

表示装置	ドットマトリクスSTN液晶パネル
文字表示	102dot×64dot（6chr×4line）
表示濃度	-5～ふつう～+5（11段階）
インジケータ	26個

## ■記憶

文章メモリー	約125文字（限定バックアップ付き）
内蔵ファイル	約125文字/3ファイル
印刷履歴	最大3件

## ■フォント

内蔵文字数	全5,365文字 漢字 JIS第1水準2,965文字 漢字 JIS第2水準1,121文字 漢字 その他29文字 ひらがな・カタカナ192文字 英数字・記号・その他
内蔵フォント	ビットマップフォント 明朝体：漢字書体・かな書体・英数書体 ゴシック体：漢字書体・かな書体・英数書体 ハッピー体：かな書体 スクリプトBR体：英数書体

## ■印刷

印刷方式	熟転写PRO印刷方式
印刷濃度	-3～ふつう～+3（7段階）
ヘッド構成	サーマルヘッド・96dot、180dpi
テープ幅検出	Pテープ規格検出孔対応
テープカートリッジ	Pテープ規格ワンタイム・テープカートリッジ、たるみ・逆転防止機構付、 耐摩擦PRO印刷式、4・6・9・12・18・24mm幅
カッター	オートカッター

## ■印刷機能

文字構成

6段階

P字 16×16dot (6ポイント相当)

S字 24×24dot (10ポイント相当)

M字 32×32dot (13ポイント相当)

L字 48×48dot (19ポイント相当)

G字 64×64dot (26ポイント相当)

U字 96×96dot (38ポイント相当)

※テープ幅によっては印刷できない文字サイズがあります。

## ■電源、その他

主電源

AC100V (同梱ACアダプタAC0615J使用のこと)

補助バッテリー

単3形アルカリ乾電池×6

電源スイッチ

ボタン式

パワーオフ

操作終了後、約5分で電源を自動的にオフする

寸法・重量

約179W×213D×60H (mm)

約600g (電池、テープカートリッジを除く)

同梱品

試用PROテープカートリッジ

ACアダプタ (AC0615J)

取扱説明書

保証書

別売品

PROテープカートリッジ

ヘッド・クリーニングキット (RC15)

ヘッド・クリーニングテープ (SR24C)

トリマー (RT36W)

ハーフカッター (RH24)

リボンキット (SRR10)

ラベルラミネーター (RL18)

システムトランク (SR9BTN)

システムバッグ (SR8B)

システムケース (SR9H)

テープカートリッジケース (SR4TH)

## ■使用条件

温度環境

動作時 10℃～35℃

保存時 -10℃～55℃

湿度環境

動作時 30%～80% (非結露)

保存時 5%～80% (非結露)



# 索引

## 記号

☒ ☒ (印刷不可行頭マーク) .....	20、42
← ↑ ↓ → (カーソルボタン) .....	19
1 2 (空白行頭マーク) .....	20、42
罫 (罫入力記号) .....	62
┘ (全角スペース) .....	35
1 2 (実質行頭マーク) .....	20、42
┘ (半角スペース) .....	35
◀ (フルメモリーマーク) .....	20
▶ (文字モード指定マーク) .....	20、52

## 英数字

2桁数字 (記号) .....	49
8mmビデオ (定長印刷) .....	58
A4ファイル (定長印刷) .....	58
ABC入力 .....	34
ACアダプタ .....	10、23
ACアダプタ差込み口 .....	16
B5ファイル (定長印刷) .....	58
CDケース (定長印刷) .....	58
FD・MO (定長印刷) .....	58
MD (定長印刷) .....	58
Ⓜ .....	19
VHS (定長印刷) .....	58

## あ

アイロン転写テープ .....	81
アイロンラベル .....	81
後揃え (割付け) .....	61
印刷 .....	18
印刷 .....	37
印刷イメージ .....	20
印刷情報 .....	20
印刷濃度 (環境設定) .....	71
印刷履歴 .....	67
消去 .....	67
呼出 .....	67
インジケータ .....	20
インデックスラベル .....	81
上カバー .....	16
上カバーつまみ .....	16
英数字 .....	34
英数書体 (書体) .....	63
エラーメッセージ .....	82
オートカッター .....	70
オート・パワーオフ .....	27
送りカット (テープ送り) .....	28
おまかせフォーマット (文字サイズ) .....	60





終わり? (機能) .....	51
段落スタイル .....	56
文章書式 .....	54
文字モード .....	57
音楽テープ (定長印刷) .....	58

## か


カーソル .....	20、40
~の位置 (機能) .....	50
カーソルジャンプ .....	19
カーソルボタン (← ↑ ↓ →) .....	19、40
改行 .....	42
改段落 .....	19、44
顔 (似顔絵) .....	36
鏡文字印刷 (文章書式) .....	50、59
確定文字 .....	20
影文字 (飾り字) .....	63
飾り字 (文字モード) .....	50、63
カタカナ .....	31
カッター .....	70
カット (自動カット) .....	71
カットマーク .....	59
かな書体 (書体) .....	63
かな入力 .....	31
画面 .....	20
画面設定 .....	71
環境設定 .....	69
~メニュー一覧 .....	69
漢字 .....	31
漢字書体 (書体) .....	63
漢字変換表 .....	90
Ⓜ .....	18
記号 .....	35
~一覧表 .....	96
~メニュー一覧 .....	79
行 .....	42
強調 (飾り字) .....	63
行頭マーク (1 2 · · ☒ 1 2 · · ☒) .....	20、42
極少 (余白) .....	59
均等 (文字サイズ) .....	60
空白 .....	35
空白行頭マーク (1 2 · · ☒) .....	20、42
区点コード .....	68、90
クリーニングテープ .....	88
グレー文字ラベル .....	81
罫入力記号 (罫) .....	62
候補 (漢字変換) .....	30、31
コード入力 .....	68

固定フック	16
小文字ロック	19、34

## さ

サイズ (文字サイズ)	50、60
 削除	19
削除	41
システムケース (SR9H)	11
システムトランク (SR9BTN)	11
システムバッグ (SR8B)	11
実質行頭マーク (1 2 ⋯ ×)	20、42
指定範囲 (機能)	50
自動 (英数書体)	63
自動 (かな書体)	63
自動カット (環境設定)	70
自動カット「しない」	70
 シフト	19
地紋印刷 (文章書式)	50、58
斜体 (飾り字)	63
仕様	101
消去	19、41、45
～メニュー一覧	80
上質紙ラベル	81
初期化	74
初期設定値	72
 書式	18
書体 (文字モード)	50、63
白抜き (飾り字)	63
白抜き影 (飾り字)	63
 スタイル	18
スペース	35
全角スペース ( )	35
 選択	19
全文消去 (消去)	41
操作パネル	18
促音	32
外枠 (外枠・表組)	50、62
外枠・表組 (段落スタイル)	50、62

## た



耐熱ラベル	81
濁音	32
たて書き (縦・横)	48、60
 縦・横	18、48
縦・横 (段落スタイル)	50、60
段落	44
段落消去 (消去)	45
段落スタイル	50、60
～メニュー一覧	55
蓄光ラベル	81
ディスプレイ	16、20
ディスプレイ濃度	71

定長印刷 (文章書式)	50、58
テープ送り	18、28
テープカートリッジ	25、81
～をセットする	25
～を使いわせる	81
テープカートリッジケース (SR4TH)	11
テープカートリッジセット部	16
テープ確認窓	16
テープ通路	16
テープ出口	16
テープ幅	42、58
テキスト画面	20
デモ印刷	76
電源	
～を入れる	27
～を切る	39
電池	23
電池カバー	17
電池ケース	17
同梱品	10
トリマー (RT36W)	11

## な

中揃え (割付け)	61
似顔絵 (記号)	36、99
 類似	19
入力文字一覧表	89
ネガ文字	20
熱収縮チューブ	81

## は

ハーフカッター (RH24)	11
半角スペース ( )	35
半濁音	32
ハンドル	16
表組み (外枠・表組)	50、62
表示濃度 (環境設定)	71
表示の切り換え	22
ひらがな	31
 ファイル	18、65
ファイル	18、65
消去	66
登録	65
～メニュー一覧	65
呼出	66
ふつう (飾り字)	63
ふつう (文字間)	64
ふつう (余白)	59
フルメモリーマーク (◀)	20
 プレビュー	18、36
プレビュー	18、36

文章	
～を消去する	41
～をファイルする	65
文章書式	50、58
～メニュー一覧	54
ヘッド・クリーニングキット (RC15)	11、87
ヘッド・クリーニングテープ (SR24C)	11、88
別売品	11
<b>変換</b>	19、30
変換	30
変換候補	30
保存値 (環境設定)	72
～復元	73
～変更する	73

## ま

前揃え (割付け)	61
マグネットテープ	81
みえ <sup>2</sup>	22
密着 (文字間)	64
ミニDV (定長印刷)	58
<b>無変換</b>	19、30、32
無変換	31
メニュー一覧	78
印刷履歴	80
環境設定	69
記号	79
消去	80
段落スタイル	55
テープ送り	80
ファイル	65
文章書式	54
文字モード	57
<b>モード</b>	18
文字	
～を削除する	41
～を挿入する	41
～を入力する	30、40
文字間 (文字モード)	50、64
文字サイズ (段落スタイル)	50、53、60
文字入力	30
文字変換/コード変換	19
文字ボタン	19
文字モード	50、63
～メニュー一覧	57
文字モード指定マーク (▶)	20、52

## や

有効範囲 (機能)	52
有効範囲は？	
段落スタイル	56
文字モード	57

拗音	32
よこ書き (縦・横)	48、60
余白 (文章書式)	50、59
読み短縮	19、33

## ら

ラベルラミネーター (RL18)	11
りぼん	81
りぼんキット (SRR10)	11
輪郭 (似顔絵)	36
ローマ字入力	31
ローマ字変換表	100

## わ

割付け (段落スタイル)	50、61
割付け (割付け)	61







# アフターサービスについて

## ■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

## ■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本機およびご使用中の AC アダプタ・テープカートリッジなど一式と保証書をお買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店、または「テブラ」取扱店までお持ちください。

なお、修理・検査をおこなうと、登録されているファイル・入力した文章のデータや学習内容などは消去されます。また、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

## ■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、「テブラ」取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）

ナットクのパートナー

**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

FAX からの場合 0120-79-8102

携帯電話の場合 0570-06-4759

※通話料お客様負担

受付時間：平日（月曜日～金曜日） 午前 9 時～午後 5 時 30 分

## ■最新情報については

「テブラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>

---

「テブラ」PRO SR330 取扱説明書

2014 年 3 月 第 3 版

**株式会社キングジム**

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目 10 番 18 号

# SR330

## 取扱説明書



・お問い合わせ

フリーダイヤル(全国共通) ネットクのパートナー  
**お客様相談室 ☎ 0120-79-8107**

受付時間: 平日(月曜日～金曜日)午前9時～午後5時30分

ホームページアドレス <http://www.kingjim.co.jp/>